

東久留米市
障害福祉計画に係るアンケート調査
調査結果報告書

東久留米市

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
調査結果	2
1 在 宅	2
(1) 回答者属性	3
(2) ご家族や介助者について	7
(3) 日常生活について	11
(4) 日中活動・就労について	18
(5) サービス利用について	25
(6) 収入や利用者負担について	37
(7) 障害福祉施策について	39
(8) 介護保険制度について	45
(9) 災害時の対応について	48
2 施設入所者	51
(1) 回答者属性	52
(2) 施設への入所について	56
(3) 施設での生活について	60
(4) 将来について	66
(5) 法律や制度について	71

調査の概要

1 調査の目的

障害者福祉計画（第3期）の策定にあたり、市民の生活状況や意見・要望を把握し、今後の障害福祉の推進に役立てるためにアンケート調査を実施しました。

2 調査対象

市内在住の障害者手帳所持者のうち、在宅2,904名、施設入所者96名を無作為抽出

3 調査期間

平成23年9月30日から平成23年10月19日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回答率
在宅	2,904通	1,557通	53.6%	1,556通	53.6%
施設入所者	96通	71通	74.0%	71通	74.0%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・報告書内の「身体障害」は問4で「身体障害者手帳」を、「知的障害」は「愛の手帳」を、「精神障害」は「精神障害者保健福祉手帳」を所持していると回答した人のことを示しています。

調査結果

1 在宅

問1 この調査票にご回答いただくのはどなたですか。
(あてはまるものひとつに)

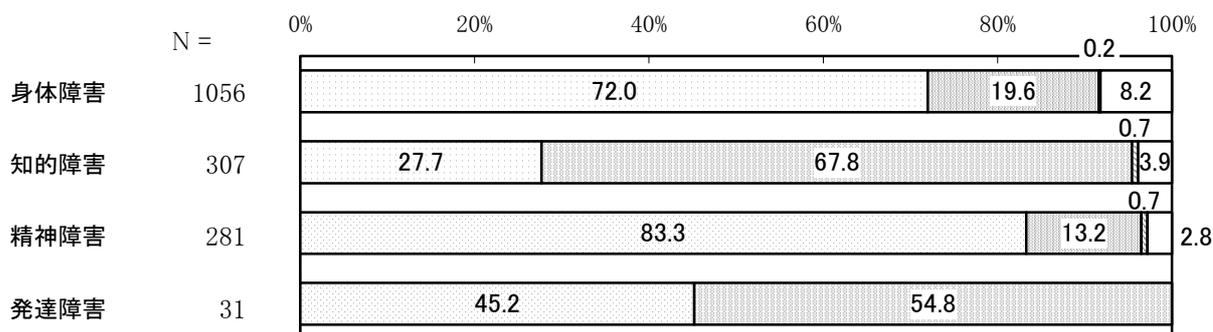
身体障害では、「あて名ご本人(ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含まます)」の割合が72.0%、「ご家族の方」の割合が19.6%となっています。

知的障害では、「あて名ご本人(ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含まます)」の割合が27.7%、「ご家族の方」の割合が67.8%となっています。

精神障害では、「あて名ご本人(ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含まます)」の割合が83.3%、「ご家族の方」の割合が13.2%となっています。

発達障害では、「あて名ご本人(ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含まます)」の割合が45.2%、「ご家族の方」の割合が54.8%となっています。

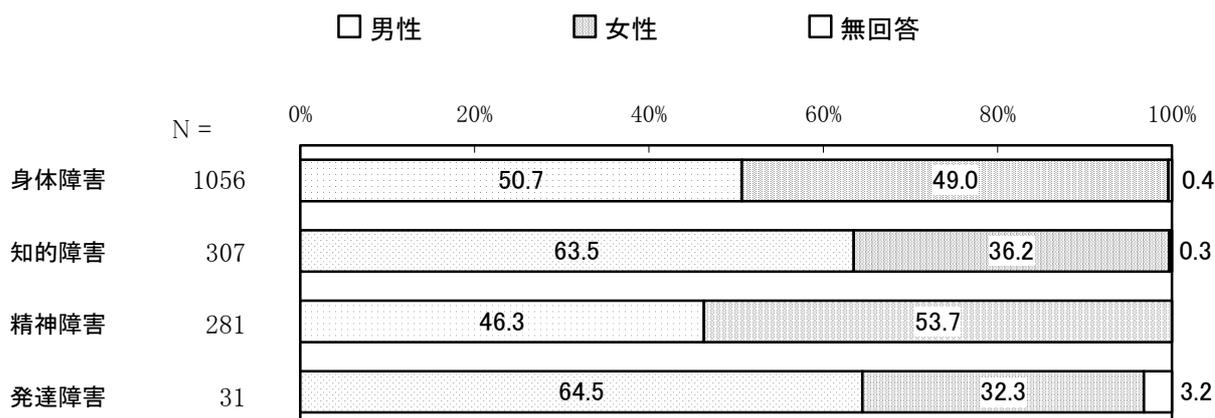
- あて名ご本人(ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含まます)
- ご家族の方
- その他
- 無回答



(1) 回答者属性

問2 あなたの性別をお聞きします。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「男性」の割合が 50.7%、「女性」の割合が 49.0%となっています。
 知的障害では、「男性」の割合が 63.5%、「女性」の割合が 36.2%となっています。
 精神障害では、「男性」の割合が 46.3%、「女性」の割合が 53.7%となっています。
 発達障害では、「男性」の割合が 64.5%、「女性」の割合が 32.3%となっています。



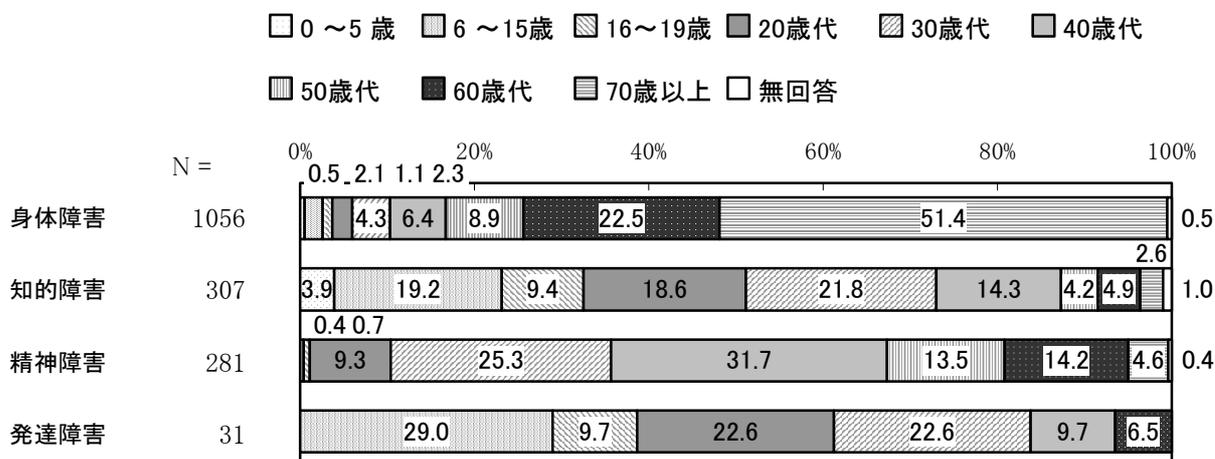
問3 あなたの年齢をお聞きします。平成 23 年 9 月 1 日現在の年齢をご記入ください。

身体障害では、「70 歳以上」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 22.5%、「50 歳代」の割合が 8.9%となっています。

知的障害では、「30 歳代」の割合が 21.8%と最も高く、次いで「6~15 歳」の割合が 19.2%、「20 歳代」の割合が 18.6%となっています。

精神障害では、「40 歳代」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「30 歳代」の割合が 25.3%、「60 歳代」の割合が 14.2%となっています。

発達障害では、「6~15 歳」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「20 歳代」「30 歳代」の割合が 22.6%となっています。



問4 あなたの持っている手帳の種類と等級をお聞きします。あてはまる手帳の番号と、カッコ内の等級(度数)に 印をつけてください。

身体障害では、「愛の手帳」の割合が6.8%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が2.0%となっています。

知的障害では、「身体障害者手帳」の割合が23.5%、「発達障害」の割合が6.2%となっています。

精神障害では、「身体障害者手帳」の割合が7.5%、「愛の手帳」の割合が6.0%となっています。

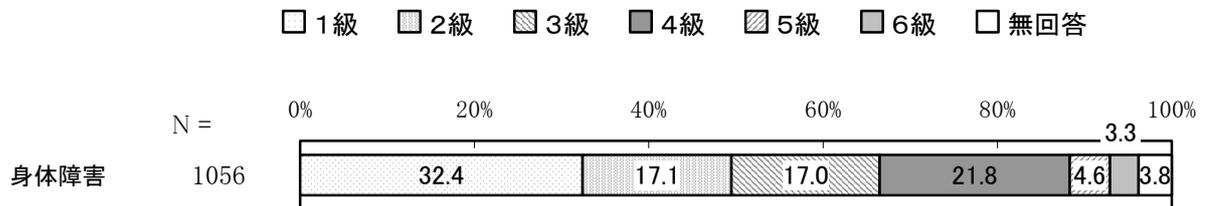
発達障害では、「愛の手帳」の割合が61.3%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が45.2%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	身体障害者手帳	愛の手帳	精神障害者保健福祉手帳	発達障害	無回答
身体障害	1056	100.0	6.8	2.0	0.3	-
知的障害	307	23.5	100.0	5.5	6.2	-
精神障害	281	7.5	6.0	100.0	5.0	-
発達障害	31	9.7	61.3	45.2	100.0	-

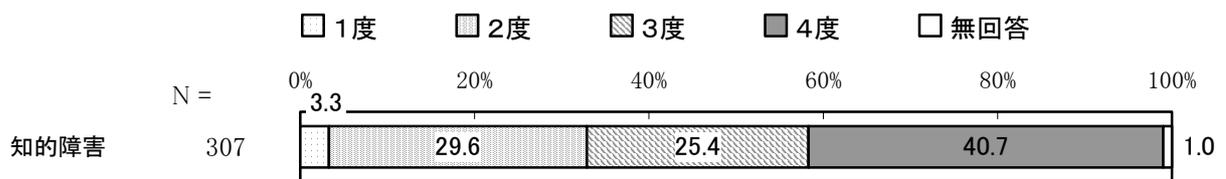
【身体障害者手帳 等級】

身体障害では、「1級」の割合が32.4%と最も高く、次いで「4級」の割合が21.8%、「2級」の割合が17.1%となっています。



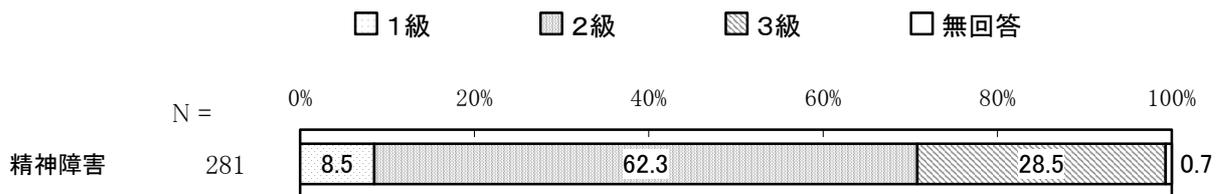
【愛の手帳 判定】

知的障害では、「4度」の割合が40.7%と最も高く、次いで「2度」の割合が29.6%、「3度」の割合が25.4%となっています。



【精神障害者保健福祉手帳 等級】

精神障害では、「2級」の割合が62.3%と最も高く、次いで「3級」の割合が28.5%、「1級」の割合が8.5%となっています。



問5 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。障害の種類は何ですか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「肢体不自由」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「内部障害」の割合が 28.2%、「視覚障害」「聴覚・平衡機能障害」の割合が 10.5%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	肢体不自由	音声・言語・そしゃく機能障害	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	内部障害	無回答
身体障害	1056	48.9	8.0	10.5	10.5	28.2	5.7

問6 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。
 (あてはまるものひとつに)

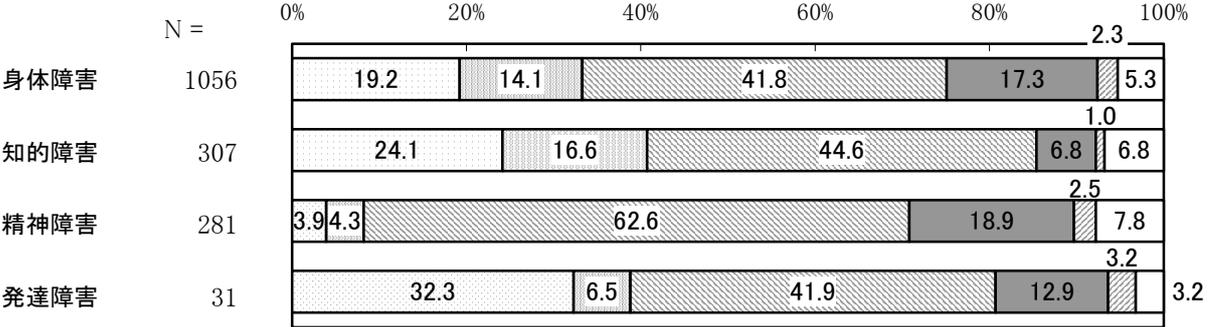
身体障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「障害や疾病では受診していない」の割合が 19.2%、「既に通院しており、一時入院した」の割合が 17.3%となっています。

知的障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「障害や疾病では受診していない」の割合が 24.1%、「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が 16.6%となっています。

精神障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「既に通院しており、一時入院した」の割合が 18.9%、「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が 4.3%となっています。

発達障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「障害や疾病では受診していない」の割合が 32.3%、「既に通院しており、一時入院した」の割合が 12.9%となっています。

- 障害や疾病では受診していない
- 一時的に受診したが、入院はしていない
- 1年間継続して受診したが、入院はしていない
- 既に通院しており、一時入院した
- 1年間継続して入院していた
- 無回答



(2) ご家族や介助者について

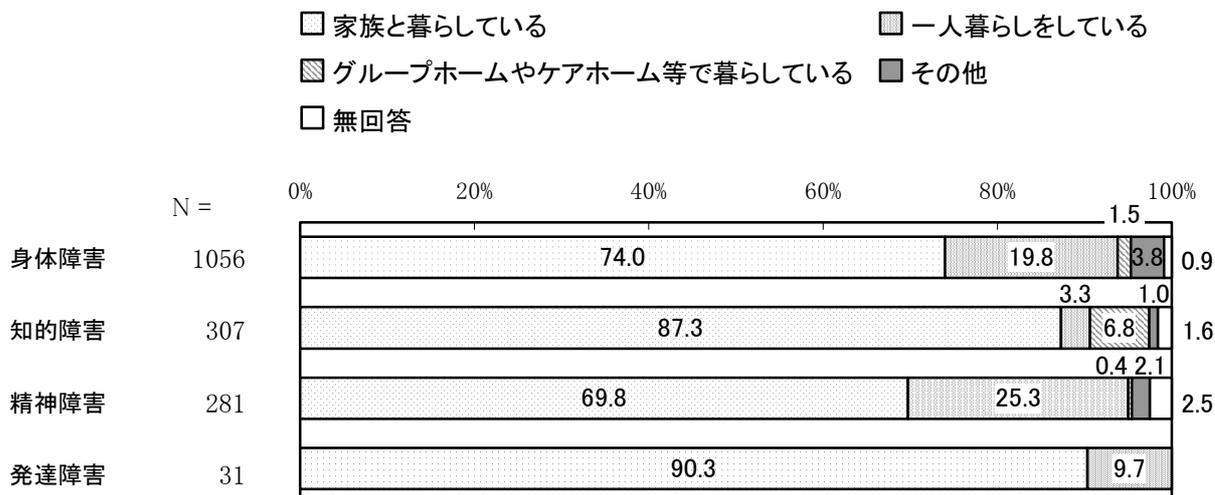
問7 あなたはどのような暮らし方をしていますか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「家族と暮らしている」の割合が74.0%と最も高く、次いで「一人暮らしをしている」の割合が19.8%、「グループホームやケアホーム等で暮らしている」の割合が1.5%となっています。

知的障害では、「家族と暮らしている」の割合が87.3%と最も高く、次いで「グループホームやケアホーム等で暮らしている」の割合が6.8%、「一人暮らしをしている」の割合が3.3%となっています。

精神障害では、「家族と暮らしている」の割合が69.8%と最も高く、次いで「一人暮らしをしている」の割合が25.3%、「グループホームやケアホーム等で暮らしている」の割合が0.4%となっています。

発達障害では、「家族と暮らしている」の割合が90.3%、「一人暮らしをしている」の割合が9.7%となっています。



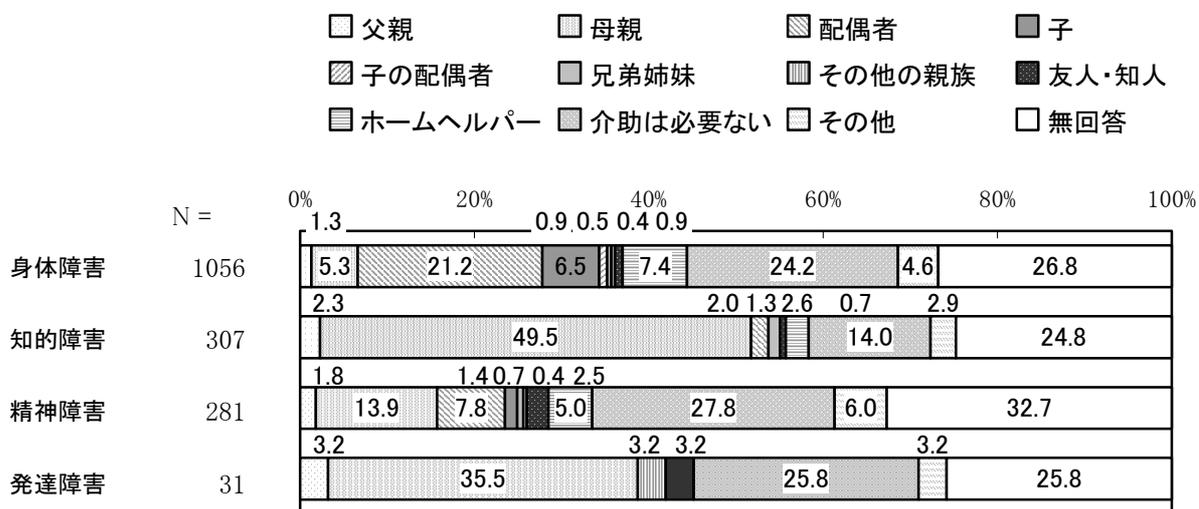
問8 あなたは普段の生活で介助を必要としていますか。介助が必要な方は、主な介助者の方をお答えください。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「介助は必要ない」の割合が24.2%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が21.2%、「ホームヘルパー」の割合が7.4%となっています。

知的障害では、「母親」の割合が49.5%と最も高く、次いで「介助は必要ない」の割合が14.0%、「ホームヘルパー」の割合が2.6%となっています。

精神障害では、「介助は必要ない」の割合が27.8%と最も高く、次いで「母親」の割合が13.9%、「配偶者」の割合が7.8%となっています。

発達障害では、「母親」の割合が35.5%と最も高く、次いで「介助は必要ない」の割合が25.8%、「父親」「その他の親族」「友人・知人」の割合が3.2%となっています。



家族・親族の方が介助している方にお聞きします。

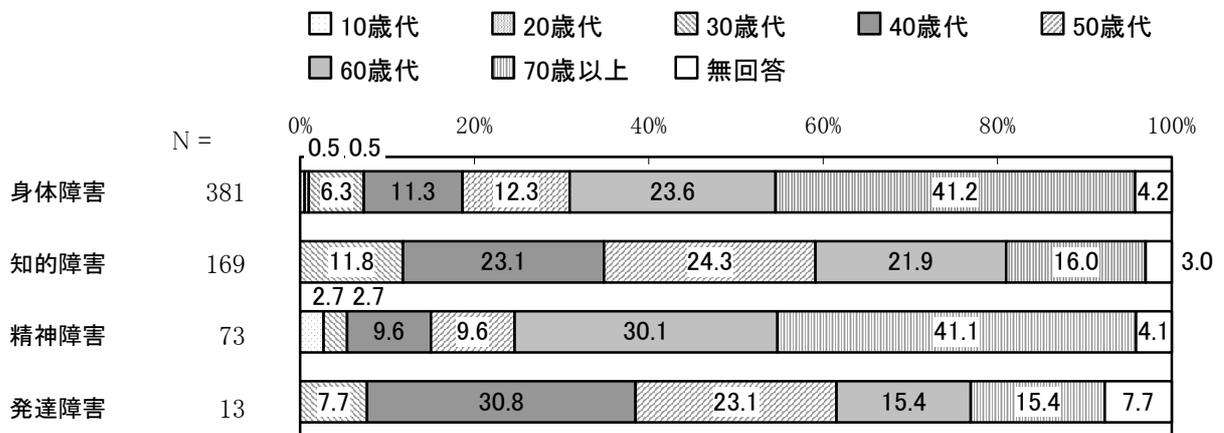
問9 主な介助者の方の平成20年9月1日現在の年齢をご記入ください。

身体障害では、「70歳以上」の割合が41.2%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が23.6%、「50歳代」の割合が12.3%となっています。

知的障害では、「50歳代」の割合が24.3%と最も高く、次いで「40歳代」の割合が23.1%、「60歳代」の割合が21.9%となっています。

精神障害では、「70歳以上」の割合が41.1%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が30.1%、「40歳代」「50歳代」の割合が9.6%となっています。

発達障害では、「40歳代」の割合が30.8%と最も高く、次いで「50歳代」の割合が23.1%、「60歳代」「70歳以上」の割合が15.4%となっています。



家族・親族の方が介助している方にお聞きします。

問 10 主な介助者の方が困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「介助者自身の健康に不安がある」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「精神的な負担が大きい」の割合が 36.5%、「身体的な負担が大きい」の割合が 33.1%となっています。

知的障害では、「精神的な負担が大きい」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「長期の旅行や外出ができない」の割合が 46.7%、「介助者自身の健康に不安がある」の割合が 45.6%となっています。

精神障害では、「精神的な負担が大きい」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「経済的な負担が大きい」の割合が 42.5%、「介助者自身の健康に不安がある」の割合が 39.7%となっています。

発達障害では、「精神的な負担が大きい」「経済的な負担が大きい」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「代替りの介助を頼める人がいない」「介助者自身の健康に不安がある」の割合が 46.2%、「長期の旅行や外出ができない」の割合が 38.5%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	代替りの介助を頼める人がいない	休養や息抜きがない	長期の旅行や外出ができない	仕事に出られない	介助者自身の健康に不安がある	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	経済的な負担が大きい	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	381	31.0	18.1	30.2	12.3	40.2	33.1	36.5	19.9	15.0	3.4	8.1
知的障害	169	34.9	26.6	46.7	24.3	45.6	40.2	50.9	23.7	7.7	3.0	3.6
精神障害	73	37.0	16.4	31.5	8.2	39.7	30.1	61.6	42.5	6.8	-	8.2
発達障害	13	46.2	23.1	38.5	30.8	46.2	23.1	53.8	53.8	15.4	7.7	-

(3) 日常生活について

問 11 あなたには、日常生活で困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「健康状態に不安がある」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「将来の生活に不安を感じている」の割合が 42.3%、「外出するのに支障がある」の割合が 31.3%となっています。

知的障害では、「将来の生活に不安を感じている」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「自分では身の回りのことが十分できない」の割合が 50.8%、「外出するのに支障がある」の割合が 34.5%となっています。

精神障害では、「将来の生活に不安を感じている」の割合が 76.2%と最も高く、次いで「健康状態に不安がある」の割合が 55.2%、「自分では身の回りのことが十分できない」の割合が 34.9%となっています。

発達障害では、「将来の生活に不安を感じている」の割合が 83.9%と最も高く、次いで「自分では身の回りのことが十分できない」の割合が 38.7%、「介助者の負担が大きい」の割合が 32.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康状態に不安がある	自分では身の回りのことが十分できない	自分や家族でできない	介助者の負担が大きい	住まいに支障がある	段差や階段など、住まいに支障がある	外出するのに支障がある
身体障害	1056	49.1	28.8	9.9	17.6	16.8	16.8	31.3
知的障害	307	29.6	50.8	9.8	28.3	5.2	5.2	34.5
精神障害	281	55.2	34.9	19.2	15.7	5.7	5.7	22.8
発達障害	31	25.8	38.7	12.9	32.3	-	-	25.8

区分	受けられないサービスを利用したい福祉	近所の人間関係に支障がある	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	7.3	5.6	42.3	18.8	4.3	5.9
知的障害	12.1	14.3	66.8	12.1	2.3	3.3
精神障害	9.6	21.4	76.2	7.5	10.0	3.2
発達障害	12.9	19.4	83.9	3.2	6.5	3.2

問 12 あなたが困ったときに相談する相手は誰（どこ）ですか。
（あてはまるものすべてに ）

身体障害では、「家族や親族」の割合が 77.4%と最も高く、次いで「医療関係者(医師・看護師など)」の割合が 36.5%、「友人・知人」の割合が 20.9%となっています。

知的障害では、「家族や親族」の割合が 80.5%と最も高く、次いで「通所している施設の職員」の割合が 42.7%、「医療関係者(医師・看護師など)」の割合が 28.3%となっています。

精神障害では、「家族や親族」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「医療関係者(医師・看護師など)」の割合が 50.9%、「友人・知人」の割合が 31.3%となっています。

発達障害では、「家族や親族」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「医療関係者(医師・看護師など)」の割合が 22.6%、「市役所の窓口(障害福祉課)」の割合が 19.4%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	家族や親族	友人・知人	近所の人	ホームヘルパー	障害者の会や家族の会	医療関係者(医師・看護師など)	通所している施設の職員
身体障害	1056	77.4	20.9	4.7	9.6	2.7	36.5	8.4
知的障害	307	80.5	21.2	2.3	8.1	8.8	28.3	42.7
精神障害	281	71.2	31.3	3.2	5.3	3.6	50.9	16.7
発達障害	31	74.2	16.1	-	-	-	22.6	16.1

区分	民生委員・児童委員	市役所の窓口(障害福祉課)	さいわい福祉センター	地域生活支援センター ターめるくまーる	就労支援センター	保健所	その他	無回答
身体障害	0.9	16.5	2.3	1.7	0.3	0.6	5.8	4.7
知的障害	1.3	21.8	16.0	0.7	2.0	0.7	9.4	2.9
精神障害	0.4	22.1	1.8	8.2	5.0	4.3	8.9	0.7
発達障害	3.2	19.4	9.7	3.2	-	-	12.9	3.2

問 13 あなたは、市にどのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特に希望はない」の割合が 24.5%と最も高く、次いで「専門性の高い職員による相談」の割合が 24.1%、「休日や夜間など緊急時の相談」の割合が 21.6%となっています。

知的障害では、「専門性の高い職員による相談」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「定期的・継続的な相談」の割合が 32.6%、「プライバシーに配慮した相談」の割合が 26.1%となっています。

精神障害では、「プライバシーに配慮した相談」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「専門性の高い職員による相談」の割合が 34.5%、「休日や夜間など緊急時の相談」の割合が 26.7%となっています。

発達障害では、「専門性の高い職員による相談」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「定期的・継続的な相談」の割合が 41.9%、「休日や夜間など緊急時の相談」の割合が 32.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	電話やFAXでの相談	電子メールでの相談	休日や夜間など緊急時の相談	職員が自宅を訪問する相談	専門性の高い職員による相談	プライバシーに配慮した相談	定期的・継続的な相談	特に希望はない	その他	無回答
身体障害	1056	18.5	6.5	21.6	9.9	24.1	17.2	13.8	24.5	3.0	12.6
知的障害	307	15.0	8.1	22.8	10.1	45.3	26.1	32.6	12.1	2.0	10.7
精神障害	281	23.8	13.5	26.7	10.0	34.5	38.8	26.0	15.3	4.6	6.0
発達障害	31	22.6	22.6	32.3	16.1	54.8	25.8	41.9	3.2	3.2	6.5

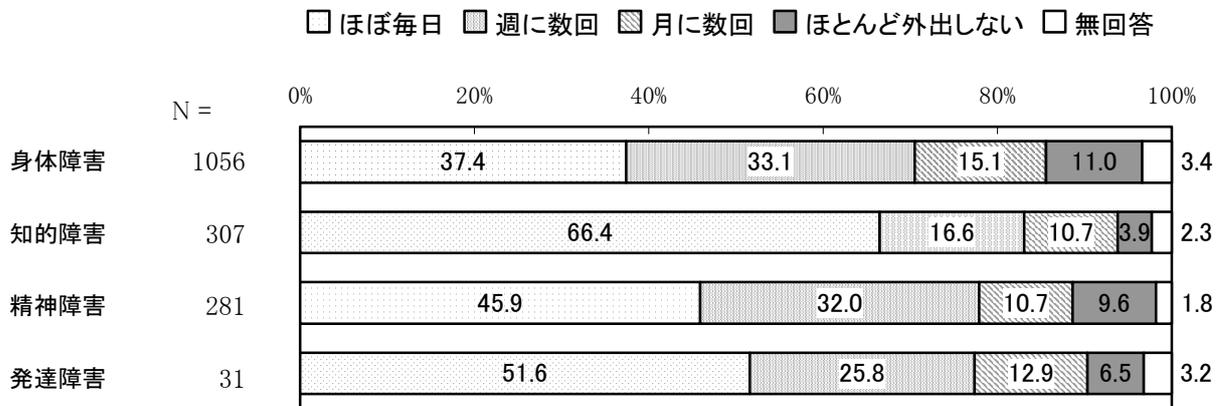
問 14 あなたは、どれくらい外出しますか（ は1つだけ）

身体障害では、「ほぼ毎日」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が 33.1%、「月に数回」の割合が 15.1%となっています。

知的障害では、「ほぼ毎日」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が 16.6%、「月に数回」の割合が 10.7%となっています。

精神障害では、「ほぼ毎日」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が 32.0%、「月に数回」の割合が 10.7%となっています。

発達障害では、「ほぼ毎日」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が 25.8%、「月に数回」の割合が 12.9%となっています。



問 15 外出するときに、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「道路などに段差がある」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「階段の上り下りが難しい(エレベーター設備が少ない)」の割合が 31.4%、「休憩できるベンチなどが少ない」の割合が 27.7%となっています。

知的障害では、「コミュニケーションが取りにくいので、困ったことを聞けない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「利用できるトイレ(多目的トイレなど)が少ない」の割合が 23.5%、「道路などに段差がある」「特に困ったことはない」の割合が 19.5%となっています。

精神障害では、「人目が気になる」の割合が 29.5%と最も高く、次いで「特に困ったことはない」の割合が 24.2%、「休憩できるベンチなどが少ない」の割合が 21.0%となっています。

発達障害では、「コミュニケーションが取りにくいので、困ったことを聞けない」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「人目が気になる」の割合が 29.0%、「休憩できるベンチなどが少ない」の割合が 25.8%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	歩道がせまい	道路などに段差がある	道路などに放置自転車などの障害物が多い	交通機関の利用(乗り降り)が難しい	階段の上り下りが難しい(エレベーター設備が少ない)	標識や案内表示がわかりにくい	手すりなどが無い	点字ブロックが不十分	視覚障害者用信号が少ない
身体障害	1056	22.1	33.8	17.3	20.7	31.4	6.2	14.5	2.1	4.4
知的障害	307	19.2	19.5	9.4	18.6	11.1	7.2	7.2	0.3	0.3
精神障害	281	14.2	11.7	6.0	12.8	12.1	5.3	5.7	0.4	-
発達障害	31	19.4	16.1	6.5	9.7	6.5	12.9	3.2	-	-

区分	信号が早くかわるので、渡れない	障害者専用駐車場が少ない	休憩できるベンチなどが少ない	利用できるトイレ(多目的トイレなど)が少ない	外出の介助者がいない	コミュニケーションが取りにくいので、困ったことを聞けない	人目が気になる	その他	特に困ったことはない	無回答
身体障害	10.4	13.0	27.7	23.6	8.3	9.9	6.6	6.3	16.3	7.1
知的障害	5.9	8.8	14.0	23.5	11.7	37.5	14.3	7.5	19.5	6.8
精神障害	3.9	2.8	21.0	13.2	5.0	17.8	29.5	9.3	24.2	8.5
発達障害	6.5	3.2	25.8	16.1	3.2	41.9	29.0	6.5	16.1	9.7

問 16 あなたは今後、どのような生活を送りたいと思いますか。
 (最もあてはまるものひとつに)

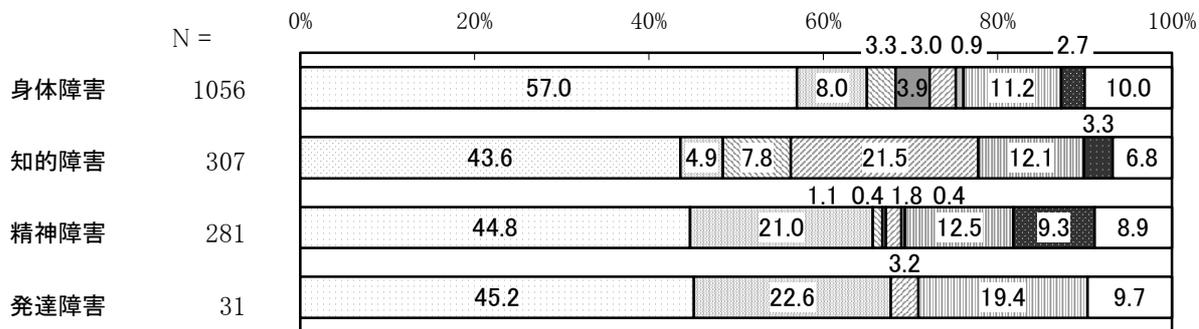
身体障害では、「家族と暮らしたい」の割合が57.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が11.2%、「一人暮らしをしたい」の割合が8.0%となっています。

知的障害では、「家族と暮らしたい」の割合が43.6%と最も高く、次いで「グループホーム・ケアホームに入居したい」の割合が21.5%、「わからない」の割合が12.1%となっています。

精神障害では、「家族と暮らしたい」の割合が44.8%と最も高く、次いで「一人暮らしをしたい」の割合が21.0%、「わからない」の割合が12.5%となっています。

発達障害では、「家族と暮らしたい」の割合が45.2%と最も高く、次いで「一人暮らしをしたい」の割合が22.6%、「わからない」の割合が19.4%となっています。

- 家族と暮らしたい
- 一人暮らしをしたい
- 障害者のための入所施設に入りたい
- 高齢者のための入所施設に入りたい
- グループホーム・ケアホームに入居したい
- 入院して病院で暮らしたい
- わからない
- その他
- 無回答



問 17 あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「利用しやすい医療機関」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「地域生活やサービス利用に関する相談支援」の割合が 32.5%、「交通機関や施設などのバリアフリー化」の割合が 27.0%となっています。

知的障害では、「地域の人たちの障害に対する理解」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「グループホーム・ケアホームの拡充」の割合が 45.6%、「日中活動系サービス(就労移行支援、就労継続支援)の充実」の割合が 42.3%となっています。

精神障害では、「地域の人たちの障害に対する理解」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「地域生活やサービス利用に関する相談支援」の割合が 44.5%、「一般就労するための支援」の割合が 39.1%となっています。

発達障害では、「日中活動系サービス(就労移行支援、就労継続支援)の充実」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「地域の人たちの障害に対する理解」の割合が 58.1%、「利用しやすい医療機関」の割合が 48.4%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	地域生活やサービス利用に関する相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービス(生活介護)の充実	日中活動系サービス(就労移行支援、就労継続支援)の充実	日中活動系サービス(自立訓練、児童デイサービスなど)の充実	グループホーム・ケアホームの拡充	コミュニケーション支援事業の充実
身体障害	1056	32.5	23.1	19.2	12.4	9.3	11.9	11.1
知的障害	307	39.4	23.1	35.8	42.3	25.4	45.6	18.6
精神障害	281	44.5	21.7	18.5	31.7	10.3	11.4	17.1
発達障害	31	32.3	19.4	25.8	61.3	29.0	29.0	35.5

区分	障害者のための住宅の確保	利用しやすい医療機関	一般就労するための支援	交通機関や施設などのバリアフリー化	地域の人たちの障害に対する理解	特に必要なことはない	その他	無回答
身体障害	19.6	39.0	12.6	27.0	21.9	9.5	2.3	9.2
知的障害	30.6	40.1	27.7	18.2	55.4	3.9	3.9	2.6
精神障害	33.5	34.2	39.1	12.5	47.0	5.0	4.3	4.6
発達障害	22.6	48.4	41.9	19.4	58.1	-	-	6.5

(4) 日中活動・就労について

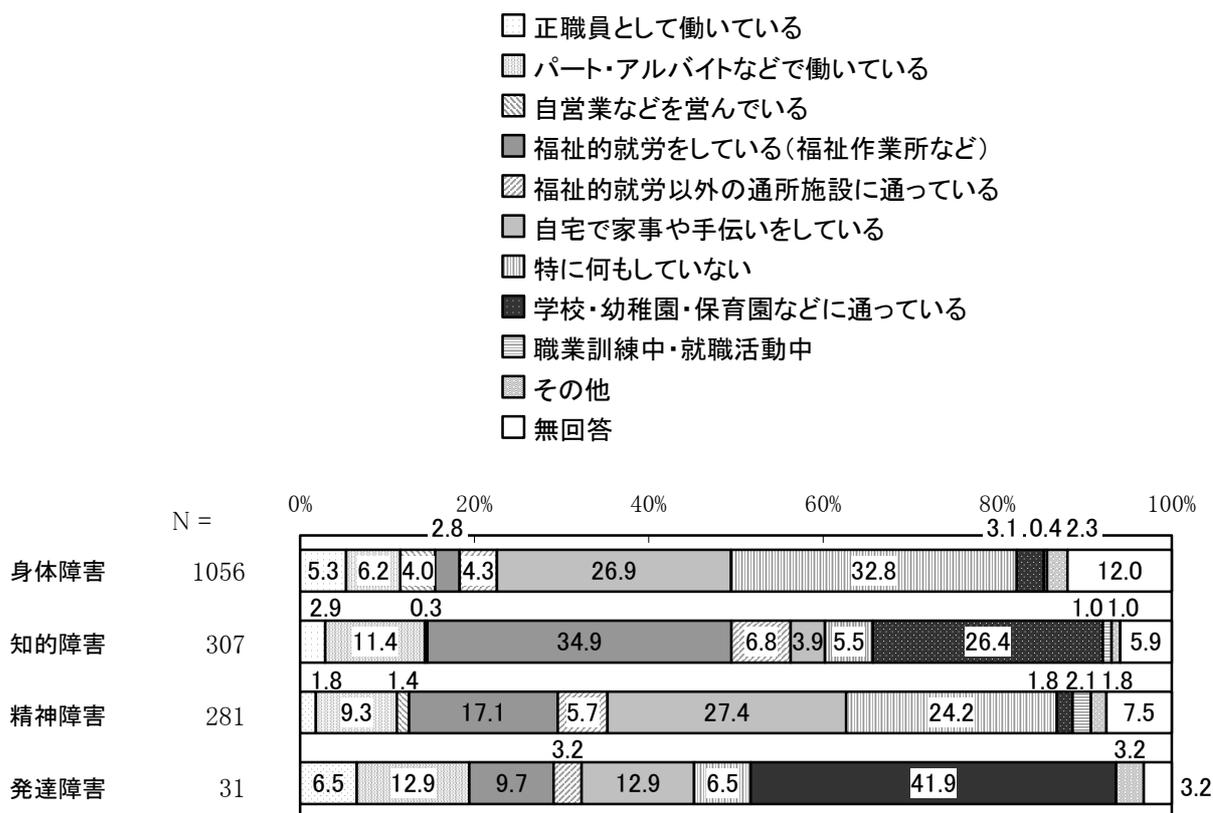
問 18 あなたは平日の日中をどのように過ごしていますか。最もあてはまる番号ひとつにをつけてください。

身体障害では、「特に何もしていない」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「自宅で家事や手伝いをしている」の割合が 26.9%、「パート・アルバイトなどで働いている」の割合が 6.2%となっています。

知的障害では、「福祉的就労をしている(福祉作業所など)」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「学校・幼稚園・保育園などに通っている」の割合が 26.4%、「パート・アルバイトなどで働いている」の割合が 11.4%となっています。

精神障害では、「自宅で家事や手伝いをしている」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「特に何もしていない」の割合が 24.2%、「福祉的就労をしている(福祉作業所など)」の割合が 17.1%となっています。

発達障害では、「学校・幼稚園・保育園などに通っている」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」「自宅で家事や手伝いをしている」の割合が 12.9%となっています。



問 18 で「働いている（「正職員として働いている」「パート・アルバイトなどで働いている」「自営業などを営んでいる」「福祉的就労をしている（福祉作業所など）」）」に つけた方にお聞きします。

問 19 あなたが仕事をする上で困っていることはなんですか。
（あてはまるものすべてに ）

身体障害では、「特に困っていることはない」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「給与・工賃などの収入が少ない」の割合が 31.6%、「身体的な負担が大きい」の割合が 18.1%となっています。

知的障害では、「給与・工賃などの収入が少ない」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「特に困っていることはない」の割合が 23.0%、「職場の人間関係」の割合が 16.4%となっています。

精神障害では、「給与・工賃などの収入が少ない」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「職場の人間関係」の割合が 36.1%、「精神的な負担が大きい」の割合が 32.5%となっています。

発達障害では、「給与・工賃などの収入が少ない」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「職場の人間関係」の割合が 44.4%、「通勤がたいへん」「精神的な負担が大きい」の割合が 33.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	給与・工賃などの収入が少ない	通勤がたいへん	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	障害に対する職場の理解不足	職場の人間関係	仕事の相談をする相手がいない	仕事自分には合わない	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	193	31.6	13.5	18.1	16.1	10.9	10.9	4.7	3.6	36.3	3.1	3.6
知的障害	152	50.7	10.5	5.9	10.5	8.6	16.4	6.6	4.6	23.0	5.3	4.6
精神障害	83	59.0	15.7	15.7	32.5	13.3	36.1	12.0	4.8	19.3	12.0	-
発達障害	9	55.6	33.3	11.1	33.3	11.1	44.4	11.1	11.1	22.2	-	-

問 18 で「働いていない（「福祉的就労以外の通所施設に通っている」「自宅で家事や手伝いをしている」「特に何もしていない」）」に つけた方にお聞きします。

問 20 あなたが働いていない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに ）

身体障害では、「高齢だから」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「障害や病気が重いから」の割合が 37.6%、「通勤が困難だから」の割合が 8.3%となっています。

知的障害では、「障害や病気が重いから」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「自分に合った仕事が見つからないから」の割合が 18.0%、「高齢だから」「働くための知識や能力に自信がないから」の割合が 16.0%となっています。

精神障害では、「障害や病気が重いから」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「働くための知識や能力に自信がないから」の割合が 30.4%、「職場の障害理解に不安があるから」の割合が 24.2%となっています。

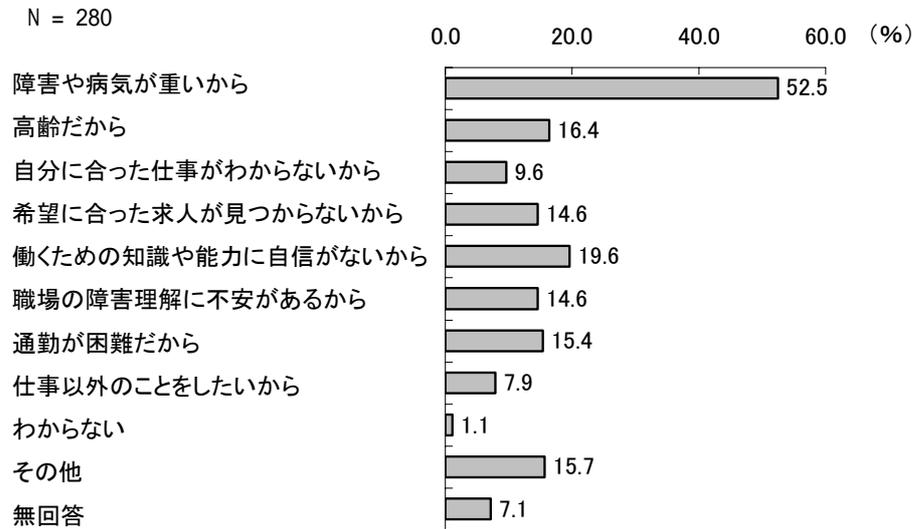
発達障害では、「働くための知識や能力に自信がないから」「職場の障害理解に不安があるから」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「希望に合った求人が見つからないから」の割合が 42.9%、「通勤が困難だから」の割合が 28.6%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	障害や病気が重いから	高齢だから	自分に合った仕事が見つからないから	希望に合った求人が見つからないから	働くための知識や能力に自信がないから	職場の障害理解に不安があるから	通勤が困難だから	仕事以外のことをしたいから	わからない	その他	無回答
身体障害	675	37.6	60.3	3.7	4.3	4.6	3.4	8.3	5.9	0.7	7.0	8.9
知的障害	50	52.0	16.0	18.0	6.0	16.0	12.0	6.0	2.0	2.0	12.0	10.0
精神障害	161	55.9	19.9	10.6	17.4	30.4	24.2	17.4	7.5	1.2	13.0	6.8
発達障害	7	14.3	14.3	-	42.9	57.1	57.1	28.6	-	-	14.3	-

【18～64歳以下の方】

18～64歳以下では、「障害や病気が重いから」の割合が52.5%と最も高く、次いで「働くための知識や能力に自信がないから」の割合が19.6%、「高齢だから」の割合が16.4%となっています。



問 18 で「働いていない（「福祉的就労以外の通所施設に通っている」「自宅で家事や手伝いをしている」「特に何もしていない）」に をつけた方にお聞きします。

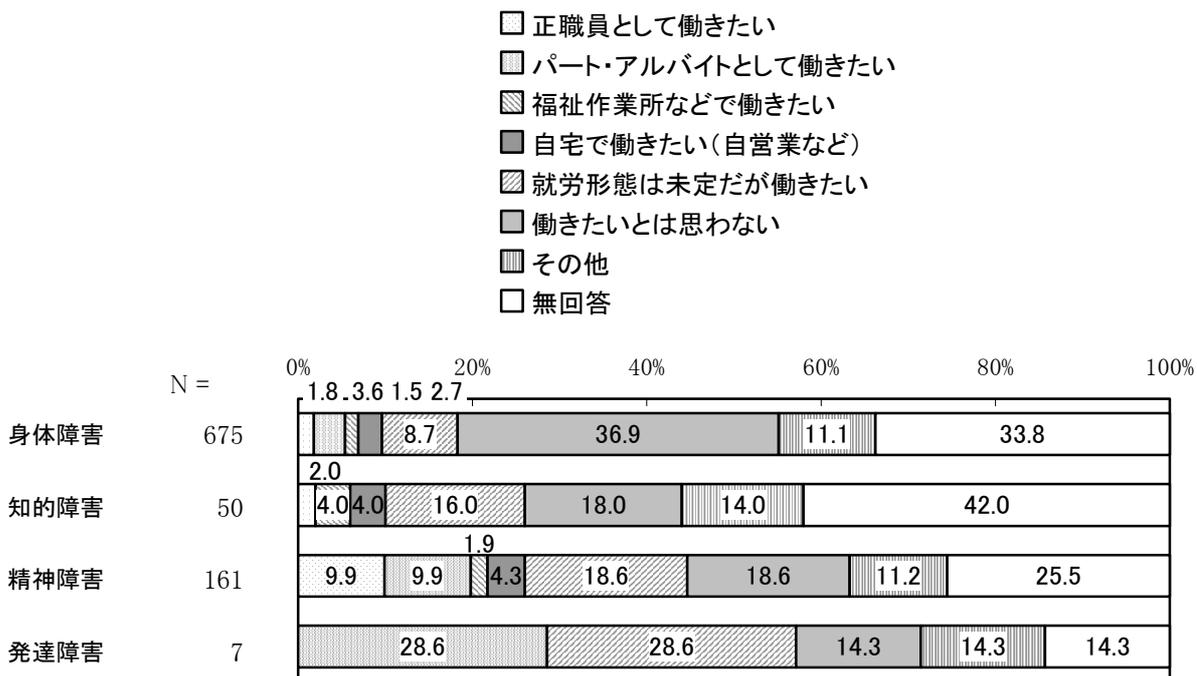
問 21 あなたは今後、良い機会があれば働きたいと思いますか。働きたい方は、どのような就労形態で働きたいかをお答えください。（最もあてはまるものひとつに ）

身体障害では、「働きたいとは思わない」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「就労形態は未定だが働きたい」の割合が 8.7%、「パート・アルバイトとして働きたい」の割合が 3.6%となっています。

知的障害では、「働きたいとは思わない」の割合が 18.0%と最も高く、次いで「就労形態は未定だが働きたい」の割合が 16.0%、「福祉作業所などで働きたい」「自宅で働きたい（自営業など）」の割合が 4.0%となっています。

精神障害では、「就労形態は未定だが働きたい」「働きたいとは思わない」の割合が 18.6%と最も高く、次いで「正職員として働きたい」「パート・アルバイトとして働きたい」の割合が 9.9%、「自宅で働きたい（自営業など）」の割合が 4.3%となっています。

発達障害では、「パート・アルバイトとして働きたい」「就労形態は未定だが働きたい」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「働きたいとは思わない」の割合が 14.3%となっています。



すべての方にお聞きします。

問 22 障害のある人が一般就労するためにはどのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」の割合が 37.2%、「障害の特性に合った職業・職域の開拓」の割合が 33.1%となっています。

知的障害では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「障害の特性に合った職業・職域の開拓」の割合が 59.6%、「ジョブコーチなど職場に定着するための支援」の割合が 55.4%となっています。

精神障害では、「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」の割合が 52.3%、「障害についての理解を促進するための職場への働きかけ」の割合が 44.5%となっています。

発達障害では、「障害についての理解を促進するための職場への働きかけ」の割合が 77.4%と最も高く、次いで「ジョブコーチなど職場に定着するための支援」の割合が 74.2%、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」の割合が 71.0%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制	働くための知識や能力を身につけるための職業訓練	仕事を体験するための職場実習	障害の特性に合った職業・職域の開拓	障害者が働くための職場の創出と雇用の拡大	希望に見合った求人提供
身体障害	1056	38.0	25.2	16.6	33.1	29.8	24.0
知的障害	307	60.9	47.9	42.7	59.6	50.8	31.6
精神障害	281	52.3	40.6	27.8	44.1	44.1	39.9
発達障害	31	71.0	61.3	67.7	61.3	67.7	58.1

区分	働きかけのための職場への理解を促進するための障害につ	通リ経路や職場のバリアフリー化	障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制	ジョブコーチなど職場に定着するための支援	特に必要なことはない	その他	無回答
身体障害	25.8	19.5	37.2	18.2	9.3	3.2	22.3
知的障害	53.4	21.5	47.6	55.4	1.3	4.2	9.1
精神障害	44.5	11.7	58.0	34.5	3.9	7.1	8.2
発達障害	77.4	32.3	54.8	74.2	-	3.2	6.5

問 23 あなたは、休日などの自由時間をどのように過ごしていますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「家でくつろぐ」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「散歩」の割合が 32.2%、「趣味の活動」の割合が 26.8%となっています。

知的障害では、「家でくつろぐ」の割合が 73.6%と最も高く、次いで「ショッピング」の割合が 33.6%、「散歩」の割合が 32.6%となっています。

精神障害では、「家でくつろぐ」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「趣味の活動」の割合が 34.9%、「散歩」の割合が 32.7%となっています。

発達障害では、「家でくつろぐ」の割合が 71.0%と最も高く、次いで「趣味の活動」の割合が 35.5%、「ショッピング」の割合が 29.0%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	趣味の活動	生涯学習活動	スポーツ・運動	ショッピング	映画・演劇	行事・イベント
身体障害	1056	26.8	3.9	8.3	19.1	7.6	8.1
知的障害	307	26.7	0.3	15.0	33.6	14.3	23.1
精神障害	281	34.9	6.0	11.4	23.1	11.7	7.1
発達障害	31	35.5	3.2	9.7	29.0	12.9	19.4

区分	旅行・ドライブ	散歩	友達などと遊ぶ	家でくつろぐ	特に何もしていない	その他	無回答
身体障害	15.4	32.2	13.8	52.3	11.6	7.8	9.8
知的障害	22.1	32.6	14.0	73.6	3.6	5.2	3.9
精神障害	7.8	32.7	18.5	60.9	12.5	13.5	3.6
発達障害	19.4	22.6	9.7	71.0	9.7	6.5	6.5

(5) サービス利用について

問24 あなたは、次のような訪問系サービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後も利用したいかどうかをお答えください。(右の欄のあてはまる番号すべてに)

【現在利用している】

身体障害では、「居宅介護(ホームヘルプ)」の割合が10.5%と最も高く、次いで「重度訪問介護」の割合が3.0%、「行動援護」の割合が1.9%となっています。

知的障害では、「行動援護」の割合が18.2%と最も高く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ)」の割合が4.2%、「重度訪問介護」の割合が1.3%となっています。

精神障害では、「居宅介護(ホームヘルプ)」の割合が7.5%と最も高く、次いで「行動援護」の割合が1.8%、「重度訪問介護」の割合が0.7%となっています。

発達障害では、「行動援護」の割合が6.5%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	居宅介護(ホームヘルプ)	重度訪問介護	行動援護	重度障害者等包括支援	無回答
身体障害	1056	10.5	3.0	1.9	0.9	86.9
知的障害	307	4.2	1.3	18.2	0.3	78.5
精神障害	281	7.5	0.7	1.8	0.4	91.8
発達障害	31	-	-	6.5	-	93.5

【今後利用したい】

身体障害では、「居宅介護（ホームヘルプ）」の割合が33.1%と最も高く、次いで「重度訪問介護」の割合が13.8%、「重度障害者等包括支援」の割合が12.3%となっています。

知的障害では、「行動援護」の割合が29.0%と最も高く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）」の割合が23.1%、「重度障害者等包括支援」の割合が12.4%となっています。

精神障害では、「居宅介護（ホームヘルプ）」の割合が23.5%と最も高く、次いで「行動援護」の割合が21.4%、「重度障害者等包括支援」の割合が10.0%となっています。

発達障害では、「居宅介護（ホームヘルプ）」「行動援護」の割合が19.4%と最も高く、次いで「重度訪問介護」「重度障害者等包括支援」の割合が6.5%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	居宅介護（ホームヘルプ）	重度訪問介護	行動援護	重度障害者等包括支援	無回答
身体障害	1056	33.1	13.8	10.8	12.3	60.7
知的障害	307	23.1	9.8	29.0	12.4	57.0
精神障害	281	23.5	8.9	21.4	10.0	64.1
発達障害	31	19.4	6.5	19.4	6.5	67.7

問 25 あなたには、訪問系サービスの利用に関して困っていることがありますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特に困っていることはない」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「制度がわかりにくい」の割合が 25.4%、「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 19.6%となっています。

知的障害では、「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「特に困っていることはない」の割合が 27.3%、「事業者との日時などの調整が大変」の割合が 15.2%となっています。

精神障害では、「特に困っていることはない」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「利用したいサービスが利用できない」「サービスの質について困っている」の割合が 17.4%となっています。

発達障害では、「利用できる回数や日数が少ない」「サービスの質について困っている」「事業者との日時などの調整が大変」がすべて1件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	制度がわかりにくい	利用したいサービスが利用できない	利用できる回数や日数が少ない	利用できる回数や日数が少ない	サービスの質について困っている	市役所での手続きが大変	事業者との日時などの調整が大変	利用者負担について困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	138	25.4	15.2	19.6	7.2	13.8	8.0	10.1	27.5	2.9	22.5	
知的障害	66	12.1	6.1	33.3	7.6	6.1	15.2	4.5	27.3	6.1	16.7	
精神障害	23	13.0	17.4	13.0	17.4	8.7	4.3	-	34.8	13.0	21.7	
発達障害	2	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	

問 26 あなたは、次のような日中活動系サービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いませんか。すでに利用している方も、今後も利用したいかどうかをお答えください。(右の欄のあてはまる番号すべてに)

【現在利用している】

身体障害では、「生活介護」の割合が5.1%と最も高く、次いで「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が4.4%、「短期入所（ショートステイ）」の割合が3.9%となっています。

知的障害では、「就労継続支援（A型・B型）」の割合が15.3%と最も高く、次いで「短期入所（ショートステイ）」の割合が10.1%、「生活介護」の割合が8.8%となっています。

精神障害では、「就労継続支援（A型・B型）」の割合が10.0%と最も高く、次いで「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が4.3%、「就労移行支援」「その他の通所施設」の割合が2.5%となっています。

発達障害では、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」「児童デイサービス」の割合が6.5%と最も高く、次いで「就労移行支援」「短期入所（ショートステイ）」「その他の通所施設」の割合が3.2%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	生活介護	自立訓練（機能訓練・生活訓練）	就労移行支援	就労継続支援（A型・B型）	療養介護	児童デイサービス	短期入所（ショートステイ）	その他の通所施設	無回答
身体障害	1056	5.1	4.4	0.7	1.9	2.2	0.6	3.9	0.6	87.1
知的障害	307	8.8	6.2	2.6	15.3	0.7	6.2	10.1	2.9	59.3
精神障害	281	0.4	4.3	2.5	10.0	0.4	1.4	1.1	2.5	81.9
発達障害	31	-	6.5	3.2	-	-	6.5	3.2	3.2	87.1

【今後利用したい】

身体障害では、「短期入所（ショートステイ）」の割合が21.3%と最も高く、次いで「生活介護」の割合が20.3%、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が15.9%となっています。

知的障害では、「短期入所（ショートステイ）」の割合が35.8%と最も高く、次いで「就労継続支援（A型・B型）」の割合が32.9%、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が25.1%となっています。

精神障害では、「就労移行支援」の割合が25.3%と最も高く、次いで「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が21.7%、「就労継続支援（A型・B型）」の割合が19.6%となっています。

発達障害では、「就労移行支援」「就労継続支援（A型・B型）」の割合が48.4%と最も高く、次いで「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」の割合が38.7%、「短期入所（ショートステイ）」の割合が32.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	生活介護	自立訓練（機能訓練・生活訓練）	就労移行支援	就労継続支援（A型・B型）	療養介護	児童デイサービス	短期入所（ショートステイ）	その他の通所施設	無回答
身体障害	1056	20.3	15.9	8.9	8.6	15.3	4.8	21.3	5.3	60.1
知的障害	307	17.6	25.1	21.8	32.9	11.4	16.0	35.8	10.4	38.1
精神障害	281	13.5	21.7	25.3	19.6	13.5	6.4	17.1	10.3	55.2
発達障害	31	9.7	38.7	48.4	48.4	16.1	25.8	32.3	16.1	29.0

問 27 あなたには、日中活動系サービスの利用に関して困っていることがありますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特に困っていることはない」の割合が 24.3%と最も高く、次いで「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 22.1%、「制度がわかりにくい」の割合が 21.3%となっています。

知的障害では、「特に困っていることはない」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 21.6%、「制度がわかりにくい」の割合が 16.8%となっています。

精神障害では、「特に困っていることはない」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「他の利用者との関係が大変」の割合が 11.8%、「制度がわかりにくい」「利用したいサービスを利用できない」「市役所での手続きが大変」の割合が 5.9%となっています。

発達障害では、「利用できる回数や日数が少ない」「特に困っていることはない」が 2 件、「制度がわかりにくい」「利用者負担について困っている」が 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	制度がわかりにくい	利用したいサービスを利用できない	利用できる回数や日数が少ない	サービスの質について困っている	他の利用者との関係が大変	市役所での手続きが大変	事業者との日時などの調整が大変	利用者負担について困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	136	21.3	14.0	22.1	8.1	2.2	10.3	7.4	13.2	24.3	2.9	22.1
知的障害	125	16.8	4.8	21.6	8.8	7.2	10.4	10.4	2.4	32.0	2.4	16.0
精神障害	51	5.9	5.9	3.9	2.0	11.8	5.9	-	2.0	47.1	-	27.5
発達障害	4	25.0	-	50.0	-	-	-	-	25.0	50.0	-	-

問 28 あなたは、次のような居住系サービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後も利用したいかどうかをお答えください。(右の欄のあてはまる番号すべてに)

【現在利用している】

身体障害では、「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が 1.6%と最も高く、次いで「共同生活援助（グループホーム）」「施設入所支援」の割合が 1.1%となっています。

知的障害では、「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が 5.5%と最も高く、次いで「共同生活援助（グループホーム）」の割合が 3.3%、「施設入所支援」の割合が 2.6%となっています。

精神障害では、「共同生活援助（グループホーム）」「共同生活介護（ケアホーム）」「施設入所支援」の割合がすべて 0.4%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	共同生活援助 （グループホーム）	共同生活介護 （ケアホーム）	施設入所支援	無回答
身体障害	1056	1.1	1.6	1.1	96.7
知的障害	307	3.3	5.5	2.6	90.2
精神障害	281	0.4	0.4	0.4	99.6
発達障害	31	-	-	-	100.0

【今後利用したい】

身体障害では、「共同生活援助（グループホーム）」の割合が13.0%と最も高く、次いで「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が11.1%、「施設入所支援」の割合が11.0%となっています。

知的障害では、「共同生活援助（グループホーム）」の割合が32.9%と最も高く、次いで「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が23.1%、「施設入所支援」の割合が20.5%となっています。

精神障害では、「共同生活援助（グループホーム）」の割合が21.4%と最も高く、次いで「施設入所支援」の割合が12.1%、「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が10.7%となっています。

発達障害では、「共同生活援助（グループホーム）」の割合が29.0%と最も高く、次いで「施設入所支援」の割合が16.1%、「共同生活介護（ケアホーム）」の割合が12.9%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	共同生活援助 (グループホーム)	共同生活介護 (ケアホーム)	施設入所支援	無回答
身体障害	1056	13.0	11.1	11.0	78.8
知的障害	307	32.9	23.1	20.5	51.5
精神障害	281	21.4	10.7	12.1	74.7
発達障害	31	29.0	12.9	16.1	61.3

問 29 あなたには、居住系サービスの利用に関して困っていることがありますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特に困っていることはない」の割合が 31.4%と最も高く、次いで「制度がわかりにくい」の割合が 20.0%、「利用者負担について困っている」「家賃・食費等の負担について困っている」の割合が 14.3%となっています。

知的障害では、「特に困っていることはない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「他の利用者との関係が大変」「家賃・食費等の負担について困っている」の割合が 20.0%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	制度がわかりにくい	希望しても入居・入所できない	サービスの質について困っている	家族とあまり会えない	プライバシーを十分守れない
身体障害	35	20.0	11.4	2.9	2.9	2.9
知的障害	30	6.7	6.7	10.0	-	3.3
精神障害	1	-	-	-	-	-
発達障害	-	-	-	-	-	-

区分	他の利用者との関係が大変	利用者負担について困っている	家賃・食費等の負担について困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	11.4	14.3	14.3	31.4	-	22.9
知的障害	20.0	10.0	20.0	33.3	6.7	10.0
精神障害	-	-	-	-	-	100.0
発達障害	-	-	-	-	-	-

問 30 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後も利用したいかどうかをお答えください。
 (右の欄のあてはまる番号すべてに)

【現在利用している】

身体障害では、「補装具費の給付」の割合が 14.4%と最も高く、次いで「移動支援事業」の割合が 5.5%、「自立支援医療」の割合が 4.9%となっています。

知的障害では、「移動支援事業」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「日中一時支援事業」の割合が 29.6%、「補装具費の給付」の割合が 11.4%となっています。

精神障害では、「自立支援医療」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「相談支援事業」の割合が 6.0%、「日中一時支援事業」「補装具費の給付」の割合が 1.4%となっています。

発達障害では、「移動支援事業」の割合が 25.8%と最も高く、次いで「自立支援医療」の割合が 22.6%、「日中一時支援事業」の割合が 19.4%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	相談支援事業	コミュニケーション支援事業	日常生活用具給付等事業	移動支援事業	日中一時支援事業	自立支援医療	補装具費の給付	無回答
身体障害	1056	2.4	0.7	4.5	5.5	2.9	4.9	14.4	78.2
知的障害	307	4.6	0.3	3.3	35.2	29.6	8.5	11.4	50.2
精神障害	281	6.0	0.4	0.7	1.1	1.4	40.2	1.4	55.9
発達障害	31	3.2	-	-	25.8	19.4	22.6	6.5	51.6

【今後利用したい】

身体障害では、「補装具費の給付」の割合が24.6%と最も高く、次いで「相談支援事業」の割合が21.3%、「自立支援医療」の割合が17.8%となっています。

知的障害では、「相談支援事業」の割合が31.6%と最も高く、次いで「日中一時支援事業」の割合が27.7%、「移動支援事業」の割合が26.1%となっています。

精神障害では、「相談支援事業」の割合が37.0%と最も高く、次いで「自立支援医療」の割合が23.8%、「移動支援事業」「日中一時支援事業」の割合が16.0%となっています。

発達障害では、「相談支援事業」の割合が41.9%と最も高く、次いで「移動支援事業」「日中一時支援事業」「自立支援医療」の割合が19.4%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	相談支援事業	コミュニケーション 支援事業	日常生活用具給付等 事業	移動支援事業	日中一時支援事業	自立支援医療	補装具費の給付	無回答
身体障害	1056	21.3	7.2	14.6	16.2	10.3	17.8	24.6	58.0
知的障害	307	31.6	7.2	11.1	26.1	27.7	21.2	10.4	48.5
精神障害	281	37.0	7.5	13.5	16.0	16.0	23.8	12.1	48.4
発達障害	31	41.9	3.2	9.7	19.4	19.4	19.4	6.5	51.6

問 31 あなたには、上記の表にあるサービスの利用に関して困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特に困っていることはない」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「制度がわかりにくい」の割合が 20.0%、「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 15.7%となっています。

知的障害では、「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「サービス提供者の人手不足」の割合が 26.8%、「事業者との日時などの調整が大変」の割合が 22.2%となっています。

精神障害では、「特に困っていることはない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「市役所での手続きが大変」の割合が 25.0%、「制度がわかりにくい」の割合が 23.4%となっています。

発達障害では、「制度がわかりにくい」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「市役所での手続きが大変」の割合が 40.0%、「利用できる回数や日数が少ない」の割合が 26.7%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	制度がわかりにくい	サービス提供者の人手不足	利用できる回数や日数が少ない	サービスの質について困っている	市役所での手続きが大変	事業者との日時などの調整が大変	利用者負担について困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	230	20.0	11.3	15.7	7.8	12.2	8.3	12.2	30.4	3.9	20.4
知的障害	153	18.3	26.8	37.9	3.9	11.1	22.2	7.8	18.3	2.6	16.3
精神障害	124	23.4	3.2	6.5	4.0	25.0	5.6	7.3	40.3	6.5	15.3
発達障害	15	46.7	6.7	26.7	6.7	40.0	6.7	6.7	13.3	-	6.7

(6) 収入や利用者負担について

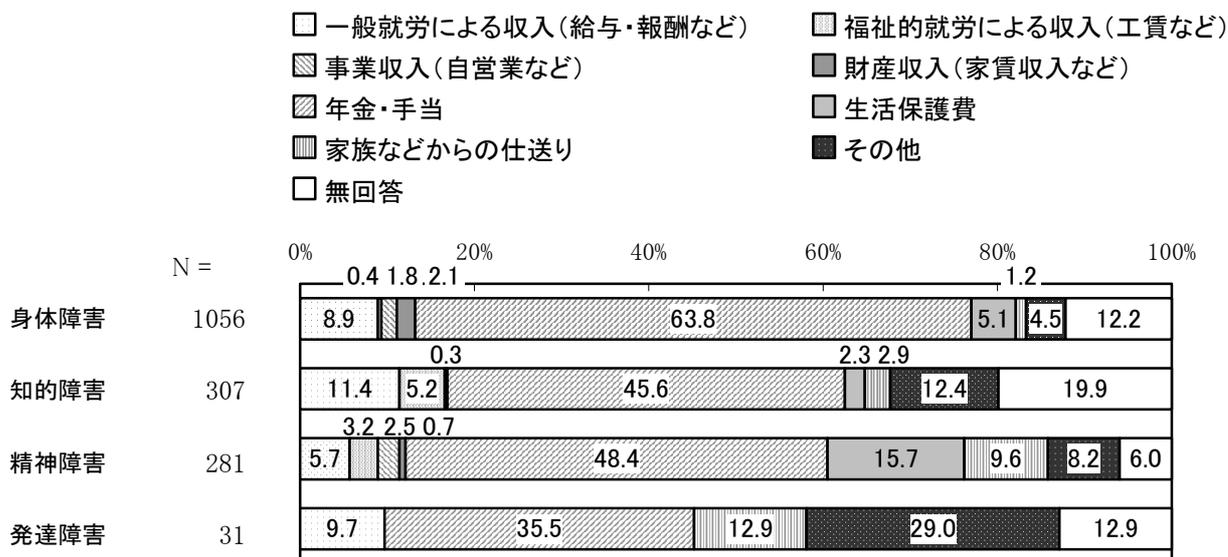
問 32 あなたご本人の主な収入源は何ですか。最も金額の多い収入源をひとつお答えください。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「年金・手当」の割合が 63.8%と最も高く、次いで「一般就労による収入(給与・報酬など)」の割合が 8.9%、「生活保護費」の割合が 5.1%となっています。

知的障害では、「年金・手当」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「一般就労による収入(給与・報酬など)」の割合が 11.4%、「福祉的就労による収入(工賃など)」の割合が 5.2%となっています。

精神障害では、「年金・手当」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「生活保護費」の割合が 15.7%、「家族などからの仕送り」の割合が 9.6%となっています。

発達障害では、「年金・手当」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「家族などからの仕送り」の割合が 12.9%、「一般就労による収入(給与・報酬など)」の割合が 9.7%となっています。



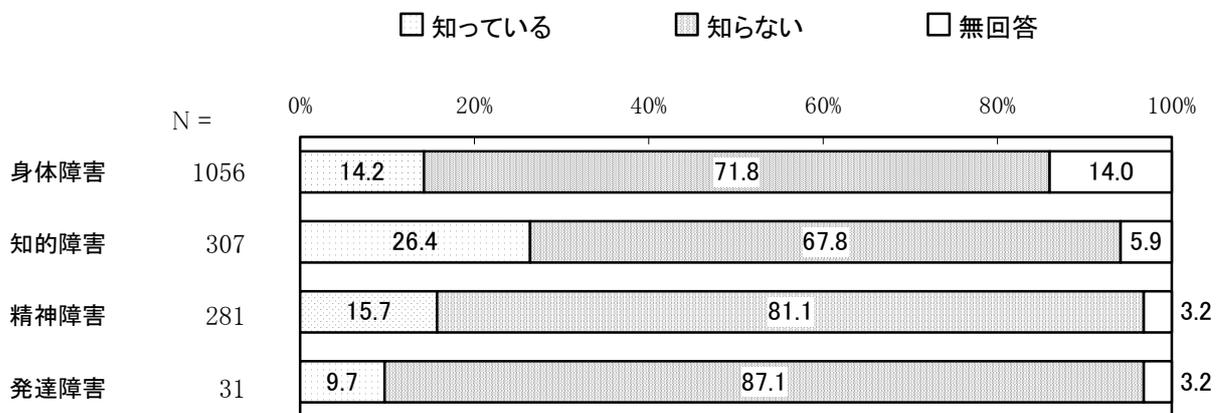
問 33 『障害者自立支援法の一部改正』によって、下記の内容が、平成 22 年 10 月に公布されました。あなたは、このことを知っていますか。
 (あてはまるものひとつに)

身体障害では、「知っている」の割合が 14.2%、「知らない」の割合が 71.8%となっています。

知的障害では、「知っている」の割合が 26.4%、「知らない」の割合が 67.8%となっています。

精神障害では、「知っている」の割合が 15.7%、「知らない」の割合が 81.1%となっています。

発達障害では、「知っている」の割合が 9.7%、「知らない」の割合が 87.1%となっています。



(7) 障害福祉施策について

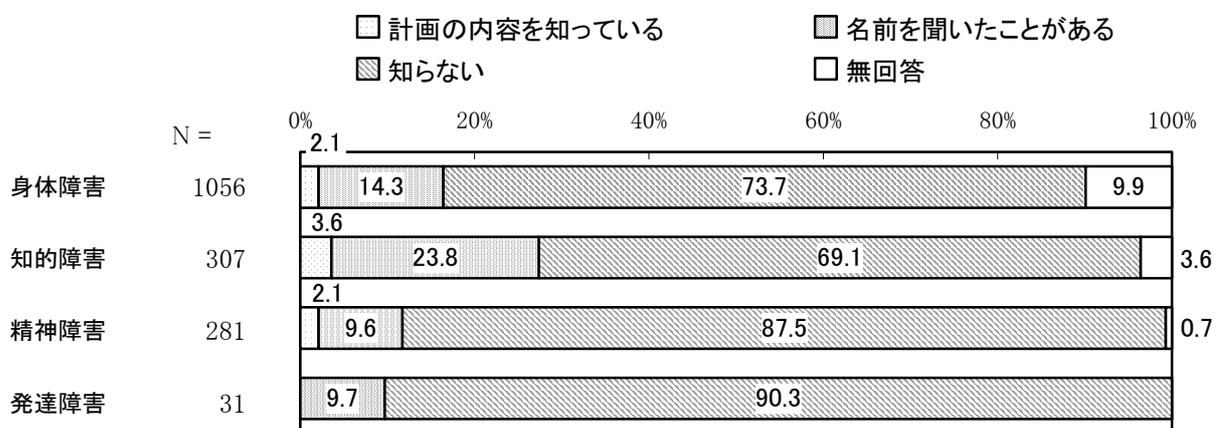
問 34 東久留米市は、平成 21 年 3 月に『東久留米市障害福祉計画（第二期）』を策定し、障害福祉の充実に努めています。あなたは、『東久留米市障害福祉計画（第二期）』を知っていますか。（あてはまるものひとつに ）

身体障害では、「知らない」の割合が 73.7%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがある」の割合が 14.3%、「計画の内容を知っている」の割合が 2.1%となっています。

知的障害では、「知らない」の割合が 69.1%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがある」の割合が 23.8%、「計画の内容を知っている」の割合が 3.6%となっています。

精神障害では、「知らない」の割合が 87.5%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがある」の割合が 9.6%、「計画の内容を知っている」の割合が 2.1%となっています。

発達障害では、「知らない」の割合が 90.3%、「名前を聞いたことがある」の割合が 9.7%となっています。



問 35 あなたは成年後見制度を利用していますか。(あてはまるものひとつに)

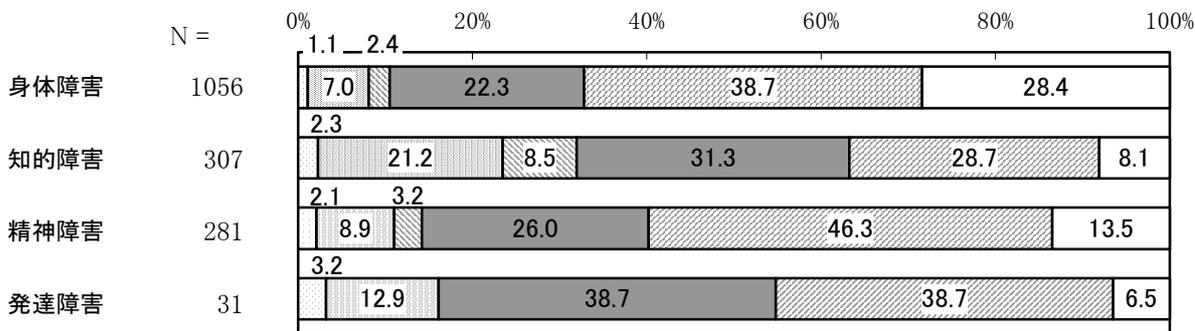
身体障害では、「制度についてわからない」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「制度について聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 22.3%、「将来利用したい」の割合が 7.0%となっています。

知的障害では、「制度について聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「制度についてわからない」の割合が 28.7%、「将来利用したい」の割合が 21.2%となっています。

精神障害では、「制度についてわからない」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「制度について聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 26.0%、「将来利用したい」の割合が 8.9%となっています。

発達障害では、「制度について聞いたことはあるがよく知らない」「制度についてわからない」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「将来利用したい」の割合が 12.9%となっています。

- 利用している
- 将来利用したい
- ▨ 利用したいが費用面で負担がかかる
- 制度について聞いたことはあるがよく知らない
- ▩ 制度についてわからない
- 無回答



問 36 福祉に関する情報は、主にどこから得ていますか。(は主なもの3つまで)

身体障害では、「市や社会福祉協議会等の広報紙」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「テレビやラジオ」の割合が 19.3%、「新聞・雑誌」の割合が 17.6%となっています。

知的障害では、「市や社会福祉協議会等の広報紙」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 27.0%、「障害者の福祉施設」の割合が 25.1%となっています。

精神障害では、「市や社会福祉協議会等の広報紙」の割合が 34.5%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が 27.4%、「家族・親戚」の割合が 16.4%となっています。

発達障害では、「市や社会福祉協議会等の広報紙」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「テレビやラジオ」の割合が 25.8%、「友人・知人」の割合が 22.6%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	市や社会福祉協議会等の広報紙	テレビやラジオ	ケーブルテレビ	新聞・雑誌	インターネット	障害者団体	談員 民生委員児童委員、 身体・知的障害者相	ホームヘルパー
身体障害	1056	45.6	19.3	0.7	17.6	4.6	5.4	0.7	4.8
知的障害	307	35.8	14.7	-	11.7	2.9	16.9	0.3	3.3
精神障害	281	34.5	13.5	0.4	10.7	7.5	2.5	-	2.8
発達障害	31	32.3	25.8	-	16.1	9.7	9.7	-	-

区分	家族・親戚	友人・知人	医療機関	市や県の窓口	障害者の福祉施設	情報が得られない	その他	無回答
身体障害	9.3	9.8	13.6	10.8	5.5	6.7	2.9	12.7
知的障害	11.4	27.0	5.5	14.0	25.1	4.6	4.9	10.4
精神障害	16.4	8.9	27.4	16.0	15.3	7.8	2.8	8.5
発達障害	16.1	22.6	9.7	6.5	19.4	3.2	-	6.5

問 37 普段、どのような連絡手段を利用していますか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「固定電話」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS」の割合が 42.6%、「ファックス」の割合が 13.3%となっています。

知的障害では、「固定電話」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS」の割合が 50.5%、「ファックス」の割合が 18.9%となっています。

精神障害では、「携帯電話・PHS」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「固定電話」の割合が 60.5%、「パソコン」の割合が 16.7%となっています。

発達障害では、「携帯電話・PHS」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「固定電話」の割合が 61.3%、「パソコン」の割合が 22.6%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	固定電話	ファックス	携帯電話・PHS	パソコン	特 に ない	その他	無回答
身体障害	1056	57.4	13.3	42.6	11.7	11.2	2.8	10.7
知的障害	307	55.0	18.9	50.5	8.8	16.3	4.6	7.2
精神障害	281	60.5	9.3	64.8	16.7	5.0	2.5	1.4
発達障害	31	61.3	16.1	64.5	22.6	9.7	3.2	3.2

問 38 あなたは、家庭や職場などでインターネットを利用することがありますか。
（あてはまるものすべて）

身体障害では、「利用したことはない」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「パソコンで利用している」の割合が 23.0%、「携帯電話で利用している」の割合が 13.1%となっています。

知的障害では、「利用したことはない」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「パソコンで利用している」の割合が 26.4%、「携帯電話で利用している」の割合が 13.4%となっています。

精神障害では、「利用したことはない」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「パソコンで利用している」の割合が 38.1%、「携帯電話で利用している」の割合が 30.6%となっています。

発達障害では、「パソコンで利用している」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「携帯電話で利用している」の割合が 38.7%、「利用したことはない」の割合が 25.8%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	パソコンで利用している	携帯電話で利用している	インターネット対応の一般電話	利用したことはない	その他	無回答
身体障害	1056	23.0	13.1	1.1	56.4	2.2	12.3
知的障害	307	26.4	13.4	1.0	59.9	3.6	4.2
精神障害	281	38.1	30.6	0.7	40.2	3.2	5.0
発達障害	31	48.4	38.7	-	25.8	6.5	3.2

問 39 福祉に関する情報では、どのような情報を知りたいですか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「福祉サービスなどの情報（種類、内容、利用料金、利用方法）」の割合が55.6%と最も高く、次いで「サービス提供事業者や施設の情報（名前、所在地、提供サービス内容、利用状況）」の割合が22.3%、「障害者施策に関する法律・制度などの改正状況」の割合が21.1%となっています。

知的障害では、「福祉サービスなどの情報（種類、内容、利用料金、利用方法）」の割合が62.5%と最も高く、次いで「サービス提供事業者や施設の情報（名前、所在地、提供サービス内容、利用状況）」の割合が40.1%、「障害者が参加できるイベントやボランティア活動の内容や実施日時」の割合が31.9%となっています。

精神障害では、「福祉サービスなどの情報（種類、内容、利用料金、利用方法）」の割合が60.5%と最も高く、次いで「障害者施策に関する法律・制度などの改正状況」の割合が35.6%、「福祉などの相談窓口」の割合が35.2%となっています。

発達障害では、「福祉サービスなどの情報（種類、内容、利用料金、利用方法）」の割合が71.0%と最も高く、次いで「障害者施策に関する法律・制度などの改正状況」の割合が48.4%、「障害者が参加できるイベントやボランティア活動の内容や実施日時」の割合が32.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	福祉サービスなどの情報（種類、内容、利用料金、利用方法）	福祉などの相談窓口	サービス提供事業者や施設の情報（名前、所在地、提供サービス内容、利用状況）	障害者施策に関する法律・制度などの改正状況	障害者が参加できるイベントやボランティア活動の内容や実施日時	その他	特になし	無回答
身体障害	1056	55.6	20.6	22.3	21.1	9.7	1.1	16.8	15.7
知的障害	307	62.5	27.0	40.1	30.6	31.9	2.9	11.1	8.1
精神障害	281	60.5	35.2	27.0	35.6	16.0	3.6	11.0	11.4
発達障害	31	71.0	29.0	29.0	48.4	32.3	-	6.5	3.2

(8) 介護保険制度について

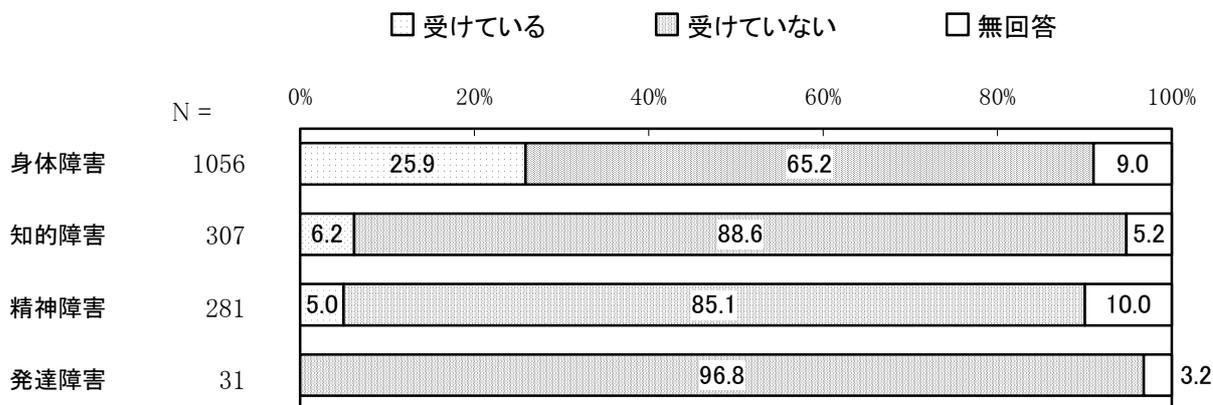
問 40 介護保険制度の要介護認定を受けていますか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「受けている」の割合が 25.9%、「受けていない」の割合が 65.2%となっています。

知的障害では、「受けている」の割合が 6.2%、「受けていない」の割合が 88.6%となっています。

精神障害では、「受けている」の割合が 5.0%、「受けていない」の割合が 85.1%となっています。

発達障害では、「受けていない」の割合が 96.8%となっています。

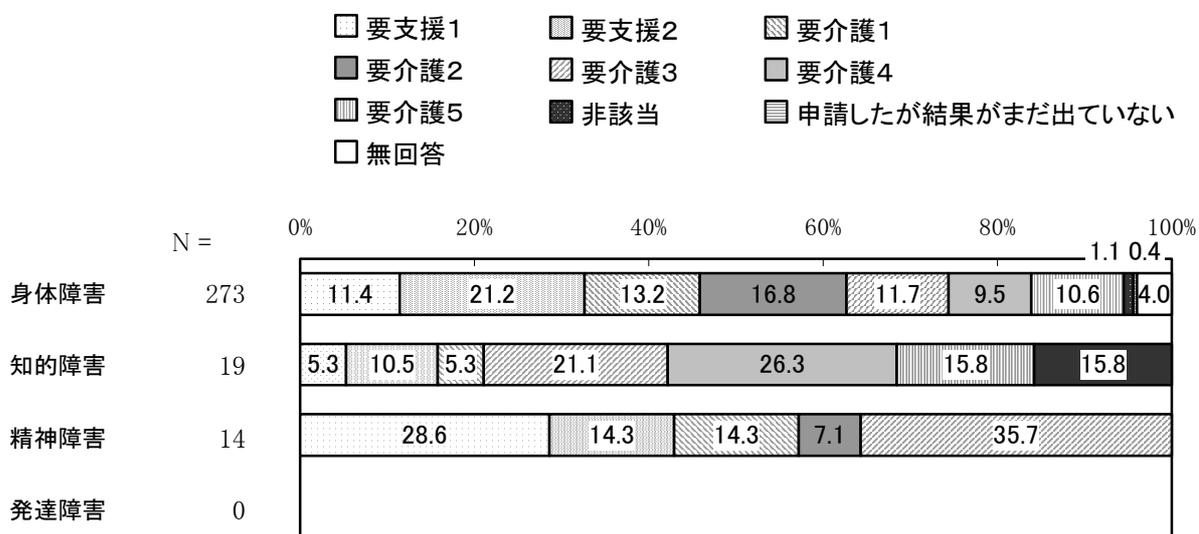


問 41 要介護認定の結果はどれですか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「要支援 2」の割合が 21.2%と最も高く、次いで「要介護 2」の割合が 16.8%、「要介護 1」の割合が 13.2%となっています。

知的障害では、「要介護 4」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「要介護 3」の割合が 21.1%、「要介護 5」「非該当」の割合が 15.8%となっています。

精神障害では、「要介護 3」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「要支援 1」の割合が 28.6%、「要支援 2」「要介護 1」の割合が 14.3%となっています。



問 42 あなたは、現在、介護保険サービスを利用している上で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「特にない」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「希望する日時に利用できない」の割合が 8.1%、「サービスの質が悪い」の割合が 7.0%となっています。

知的障害では、「特にない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「サービスの質が悪い」の割合が 12.5%、「事業者の説明が不十分である」「サービス内容が契約と違う」「希望する日時に利用できない」の割合がともに 6.3%となっています。

精神障害では、「特にない」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「事業者の説明が不十分である」「希望する日時に利用できない」の割合が 14.3%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	事業者の説明が不十分である	事業者が要望を聞いてくれない	サービス内容が契約と違う	サービスの質が悪い	希望する日時に利用できない	その他	特にない	無回答
身体障害	258	6.2	2.7	1.6	7.0	8.1	8.5	54.3	21.7
知的障害	16	6.3	-	6.3	12.5	6.3	-	43.8	25.0
精神障害	14	14.3	7.1	-	7.1	14.3	-	42.9	21.4
発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問 43 利用したい介護サービスはどれですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「福祉用具や住宅改修費の支給を受けるサービス【福祉用具貸与、住宅改修費の支給】」の割合が 17.8%と最も高く、次いで「ヘルパーや看護師に来てもらって受けるサービス【訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護など】」の割合が 16.9%、「施設に通って受けるサービス【通所介護、通所リハビリテーション】」の割合が 10.5%となっています。

知的障害では、「施設に短期間で入所して受けるサービス【短期入所生活介護、短期入所療養介護】」の割合が 8.5%と最も高く、次いで「ヘルパーや看護師に来てもらって受けるサービス【訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護など】」の割合が 7.2%、「施設に通って受けるサービス【通所介護、通所リハビリテーション】」の割合が 6.2%となっています。

精神障害では、「ヘルパーや看護師に来てもらって受けるサービス【訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護など】」の割合が 13.5%と最も高く、次いで「施設に通って受けるサービス【通所介護、通所リハビリテーション】」の割合が 7.5%、「福祉用具や住宅改修費の支給を受けるサービス【福祉用具貸与、住宅改修費の支給】」の割合が 6.4%となっています。

発達障害では、「施設に短期間で入所して受けるサービス【短期入所生活介護、短期入所療養介護】」の割合が 9.7%と最も高く、次いで「施設に通って受けるサービス【通所介護、通所リハビリテーション】」の割合が 6.5%、「ヘルパーや看護師に来てもらって受けるサービス【訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護など】」「福祉用具や住宅改修費の支給を受けるサービス【福祉用具貸与、住宅改修費の支給】」の割合が 3.2%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ヘルパーや看護師に来てもらって受けるサービス(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護など	施設に通って受けるサービス(通所介護、通所リハビリテーション)	施設に短期間で入所して受けるサービス(短期入所生活介護、短期入所療養介護)	福祉用具や住宅改修費の支給を受けるサービス(福祉用具貸与、住宅改修費の支給)	その他	無回答
身体障害	1056	16.9	10.5	8.0	17.8	2.5	65.8
知的障害	307	7.2	6.2	8.5	4.9	1.6	80.8
精神障害	281	13.5	7.5	5.3	6.4	5.7	73.7
発達障害	31	3.2	6.5	9.7	3.2	-	77.4

(9) 災害時の対応について

問 44 災害時に困ると思われることはありますか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「安全なところまですばやく避難できない」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「避難場所で、投薬や治療を受けることが難しい」の割合が 30.5%、「避難場所に、障害者用トイレ等障害者が生活できる環境が整っていない」の割合が 29.9%となっています。

知的障害では、「どのように対応すべきか自分で判断できない」の割合が 70.7%と最も高く、次いで「安全なところまですばやく避難できない」の割合が 61.9%、「避難場所で、周りの人とコミュニケーションがとれない」の割合が 52.4%となっています。

精神障害では、「避難場所で、投薬や治療を受けることが難しい」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「どのように対応すべきか自分で判断できない」の割合が 39.9%、「安全なところまですばやく避難できない」の割合が 28.1%となっています。

発達障害では、「どのように対応すべきか自分で判断できない」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「周りの人に援助を求めることができない」「避難場所で、周りの人とコミュニケーションがとれない」の割合が 58.1%となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	握が自 でき分の ない身の 回りで 把何	ど のよう に 自 分 で 判 断 す べ き か 自 分 で 判 断 で き な い	周 り の 人 に 援 助 を 求 め る こ と が で き な い	安 全 な と こ ろ ま で す ば や く 避 難 で き な い	停 電 に よ り 、 日 常 的 に 使 用 し て い る 医 療 器 具 等 が 使 え な く な る	停 電 に よ り 、 日 常 的 に 使 用 し て い る 福 祉 用 具 が 使 え な く な る
身体障害	1056	20.8	23.5	18.2	46.3	8.4	6.6
知的障害	307	52.1	70.7	49.8	61.9	3.9	3.3
精神障害	281	24.2	39.9	26.3	28.1	3.9	2.1
発達障害	31	38.7	61.3	58.1	48.4	6.5	-

区分	避 難 場 所 で 、 周 り の 人 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン が と れ な い	避 難 場 所 で 、 被 害 状 況 や 物 資 の 収 集 等 の 情 報 が 入 手 で き な い	避 難 場 所 で 、 投 薬 や 治 療 を 受 け る こ と が 難 し い	避 難 場 所 に 、 障 害 者 用 ト イ レ 等 障 害 者 が 生 活 で き る 環 境 が 整 つ て い な い	そ の 他	特 に 困 る こ と は な い	無 回 答
身体障害	15.0	18.8	30.5	29.9	5.3	14.0	13.3
知的障害	52.4	45.3	31.9	29.6	6.8	7.2	6.8
精神障害	26.0	21.7	48.0	10.7	5.0	12.1	12.5
発達障害	58.1	41.9	38.7	12.9	-	16.1	-

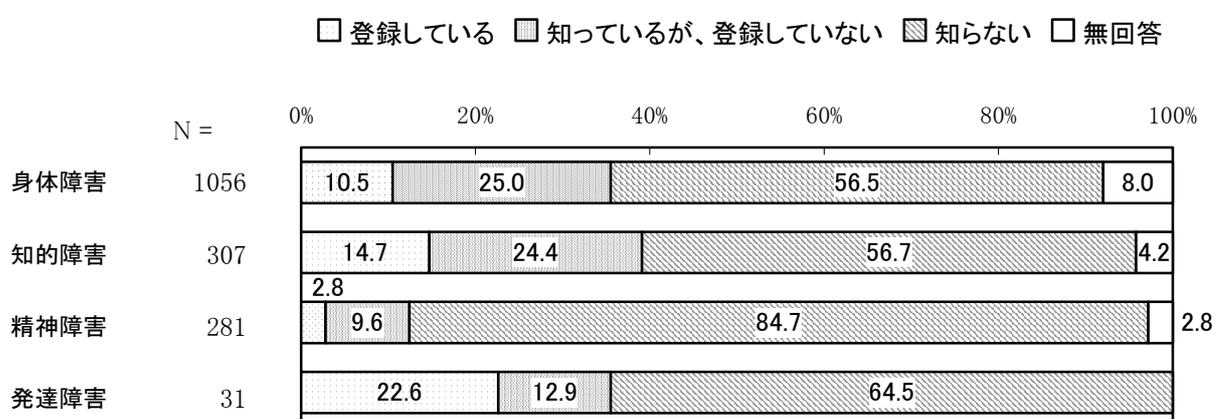
問 45 災害時要援護者登録制度をご存知ですか。また、登録されていますか。
 (あてはまるものひとつに)

身体障害では、「知らない」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「知っているが、登録していない」の割合が 25.0%、「登録している」の割合が 10.5%となっています。

知的障害では、「知らない」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「知っているが、登録していない」の割合が 24.4%、「登録している」の割合が 14.7%となっています。

精神障害では、「知らない」の割合が 84.7%と最も高く、次いで「知っているが、登録していない」の割合が 9.6%、「登録している」の割合が 2.8%となっています。

発達障害では、「知らない」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「登録している」の割合が 22.6%、「知っているが、登録していない」の割合が 12.9%となっています。



問 45 で「知っているが、登録していない」に つけた方にお聞きします。

問 46 あなたが登録していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「家族が助けてくれる」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「ひとりで避難できる」の割合が 31.8%、「他人に迷惑をかけたくない」の割合が 16.7%となっています。

知的障害では、「家族が助けてくれる」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「障害のことを知らない人では無理」の割合が 20.0%、「ひとりで避難できる」の割合が 12.0%となっています。

精神障害では、「家族が助けてくれる」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「ひとりで避難できる」の割合が 40.7%、「近所の人が助けてくれる」「障害を人に知られたくない」「障害のことを知らない人では無理」の割合が 7.4%となっています。

発達障害では、「ひとりで避難できる」「家族が助けてくれる」が 2 件、「該当しない」が 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ひとりで避難できる	家族が助けてくれる	近所の人 が助けてくれる	他人に迷惑を かけたくない	障害を人に 知られたくない	障害のことを 知らない人 は無理	その他	該当しない	無回答
身体障害	264	31.8	50.8	10.2	16.7	2.3	9.5	13.6	4.2	1.9
知的障害	75	12.0	53.3	6.7	4.0	1.3	20.0	22.7	6.7	2.7
精神障害	27	40.7	48.1	7.4	3.7	7.4	7.4	7.4	7.4	-
発達障害	4	50.0	50.0	-	-	-	-	-	25.0	-

2 施設入所者

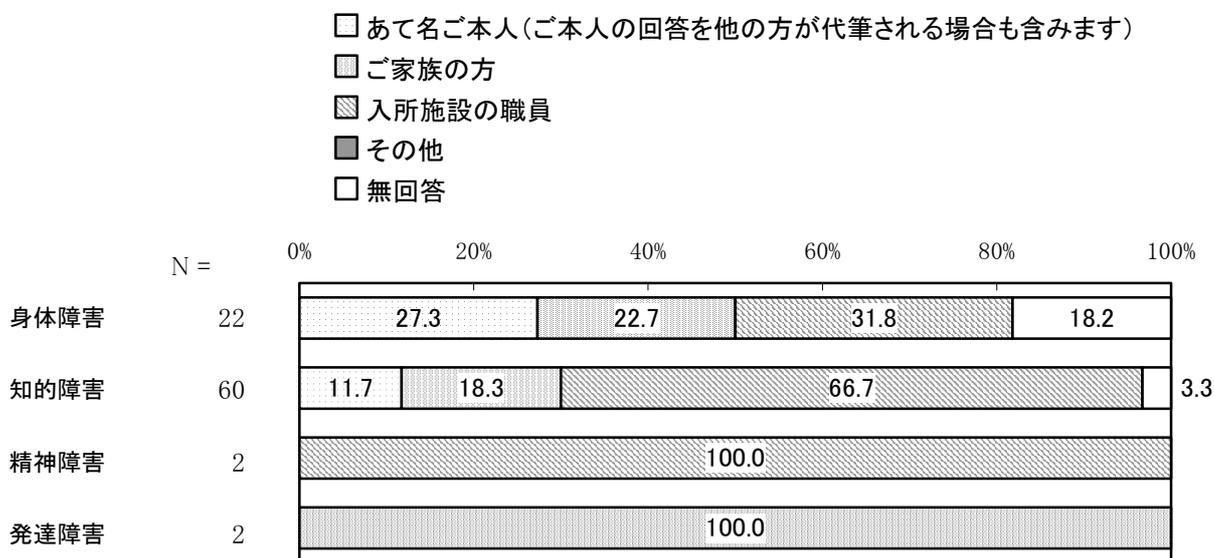
問1 この調査票にご回答いただくのはどなたですか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「入所施設の職員」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「あて名ご本人 (ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含みます)」の割合が 27.3%、「ご家族の方」の割合が 22.7%となっています。

知的障害では、「入所施設の職員」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「ご家族の方」の割合が 18.3%、「あて名ご本人 (ご本人の回答を他の方が代筆される場合も含みます)」の割合が 11.7%となっています。

精神障害では、「入所施設の職員」が 2 件となっています。

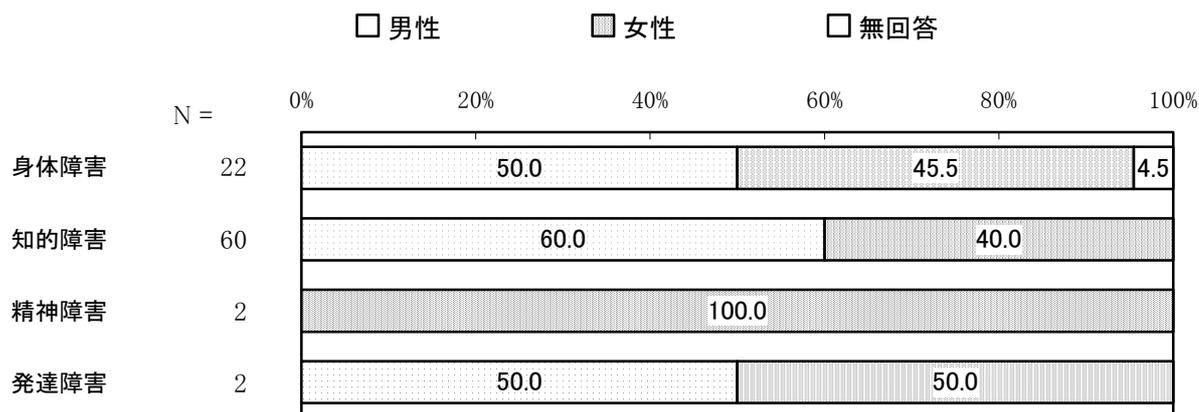
発達障害では、「ご家族の方」が 2 件となっています。



(1) 回答者属性

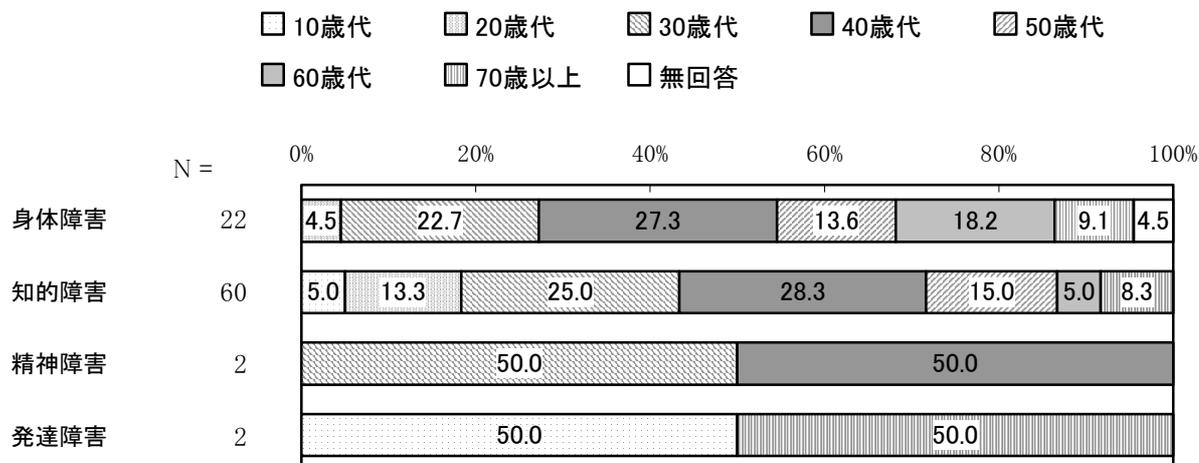
問2 あなたの性別をお聞きします。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「男性」の割合が50.0%、「女性」の割合が45.5%となっています。
 知的障害では、「男性」の割合が60.0%、「女性」の割合が40.0%となっています。
 精神障害では、「女性」が2件となっています。
 発達障害では、「男性」が1件、「女性」が1件となっています。



問3 あなたの年齢をお聞きします。平成23年9月1日現在の年齢をご記入ください。

身体障害では、「40歳代」の割合が27.3%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が22.7%、「60歳代」の割合が18.2%となっています。
 知的障害では、「40歳代」の割合が28.3%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が25.0%、「50歳代」の割合が15.0%となっています。
 精神障害では、「30歳代」が1件、「40歳代」が1件となっています。
 発達障害では、「10歳代」が1件、「70歳以上」が1件となっています。



問4 あなたの持っている手帳の種類と等級をお聞きします。あてはまる手帳の番号と、カッコ内の等級(度数)に 印をつけてください。

身体障害では、「愛の手帳」の割合が63.6%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が9.1%となっています。

知的障害では、「身体障害者手帳」の割合が23.3%、「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害」の割合が3.3%となっています。

精神障害では、「身体障害者手帳」「愛の手帳」が2件となっています。

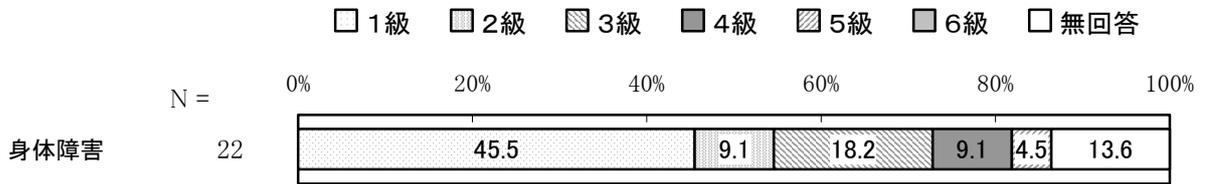
発達障害では、「愛の手帳」が2件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	身体障害者手帳	愛の手帳	精神障害者保健福祉手帳	発達障害	無回答
身体障害	22	100.0	63.6	9.1	-	-
知的障害	60	23.3	100.0	3.3	3.3	-
精神障害	2	100.0	100.0	100.0	-	-
発達障害	2	-	100.0	-	100.0	-

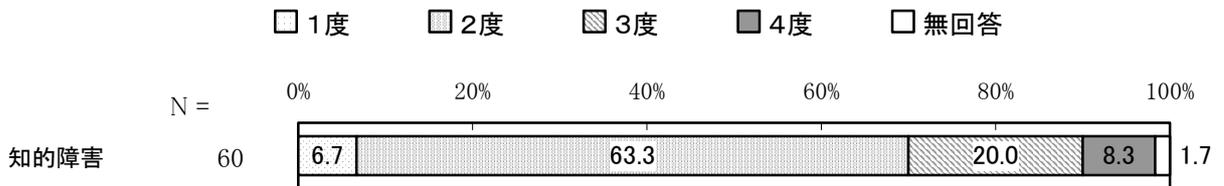
【身体障害者手帳 等級】

身体障害では、「1級」の割合が45.5%と最も高く、次いで「3級」の割合が18.2%、「2級」「4級」の割合が9.1%となっています。



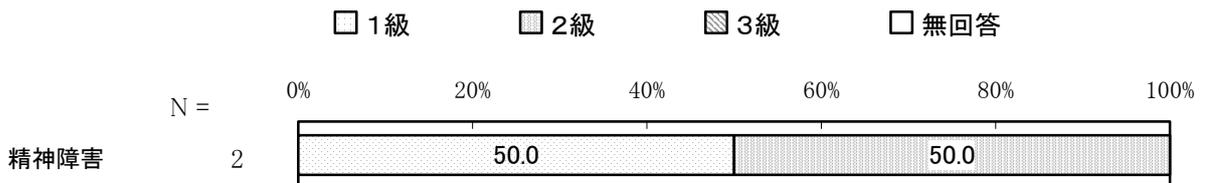
【愛の手帳 判定】

知的障害では、「2度」の割合が63.3%と最も高く、次いで「3度」の割合が20.0%、「4度」の割合が8.3%となっています。



【精神障害者保健福祉手帳 等級】

精神障害では、「1級」が1件、「2級」が1件となっています。



身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。

問5 障害の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「肢体不自由」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「音声・言語・そしやく機能障害」の割合が 22.7%、「視覚障害」の割合が 13.6%となっています。

知的障害では、「肢体不自由」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「音声・言語・そしやく機能障害」の割合が 21.4%、「視覚障害」の割合が 14.3%となっています。

精神障害では、「肢体不自由」「聴覚・平衡機能障害」が 1件となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	肢体不自由	障害 そしやく 音声・言語 機能	視覚障害	能障害 聴覚・平衡機	内部障害	無回答
身体障害	22	59.1	22.7	13.6	4.5	4.5	4.5
知的障害	14	57.1	21.4	14.3	7.1	7.1	-
精神障害	2	50.0	-	-	50.0	-	-
発達障害	-	-	-	-	-	-	-

問6 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。
(あてはまるものひとつに)

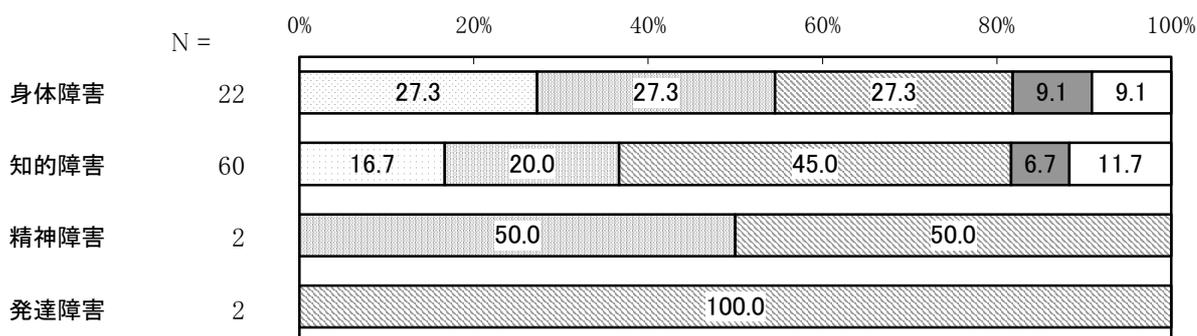
身体障害では、「障害や疾病では受診していない」「一時的に受診したが、入院はしていない」「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 27.3%、「既に通院しており、一時入院した」の割合が 9.1%となっています。

知的障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が 20.0%、「障害や疾病では受診していない」の割合が 16.7%となっています。

精神障害では、「一時的に受診したが、入院はしていない」「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が 1件となっています。

発達障害では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が 2件となっています。

- 障害や疾病では受診していない
- 一時的に受診したが、入院はしていない
- 1年間継続して受診したが、入院はしていない
- 既に通院しており、一時入院した
- 1年間継続して入院していた
- 無回答



(2) 施設への入所について

問7 あなたが入所している施設の種類をお聞きします。(あてはまるものひとつに)

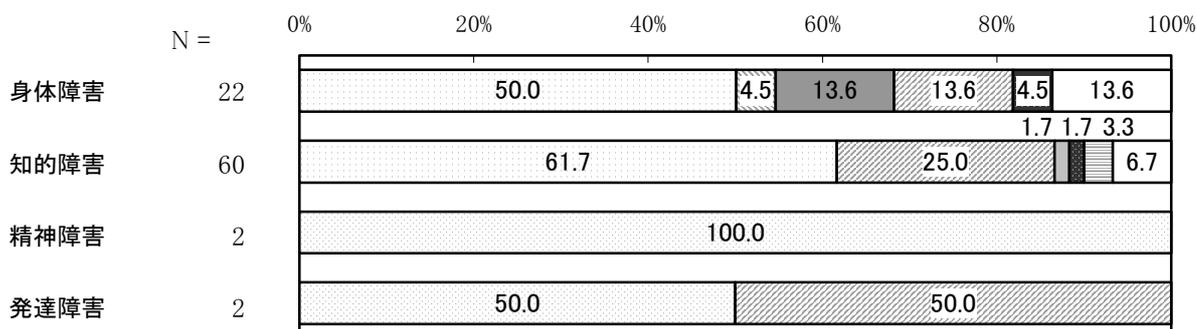
身体障害では、「施設入所支援施設」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「(旧)身体障害者療護施設」「(旧)知的障害者更生施設」の割合が 13.6%、「(旧)身体障害者授産施設」「障害児の施設(重症心身障害児施設など)」の割合が 4.5%となっています。

知的障害では、「施設入所支援施設」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「(旧)知的障害者更生施設」の割合が 25.0%、「その他の障害者施設」の割合が 3.3%となっています。

精神障害では、「施設入所支援施設」が 2 件となっています。

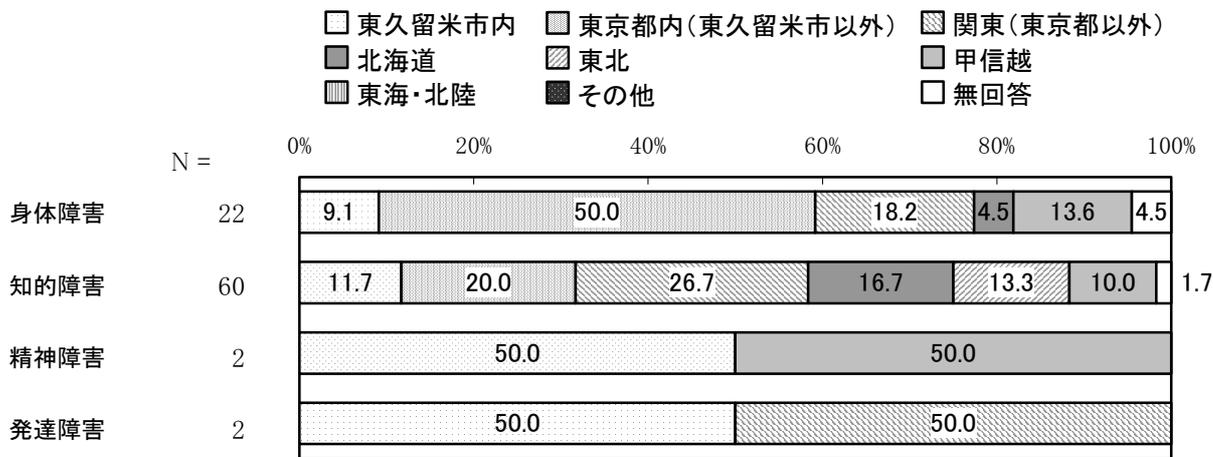
発達障害では、「施設入所支援施設」「(旧)知的障害者更生施設」が 1 件となっています。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 施設入所支援施設 | <input type="checkbox"/> (旧) 身体障害者更生施設 |
| <input type="checkbox"/> (旧) 身体障害者授産施設 | <input type="checkbox"/> (旧) 身体障害者療護施設 |
| <input type="checkbox"/> (旧) 知的障害者更生施設 | <input type="checkbox"/> (旧) 知的障害者授産施設 |
| <input type="checkbox"/> (旧) 知的障害者通勤寮 | <input type="checkbox"/> 障害児の施設(重症心身障害児施設など) |
| <input type="checkbox"/> その他の障害者施設 | <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム |
| <input type="checkbox"/> 老人保健施設 | <input type="checkbox"/> 介護療養型医療施設 |
| <input type="checkbox"/> その他の高齢者施設 | <input type="checkbox"/> 病院などの医療機関 |
| <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> 無回答 |



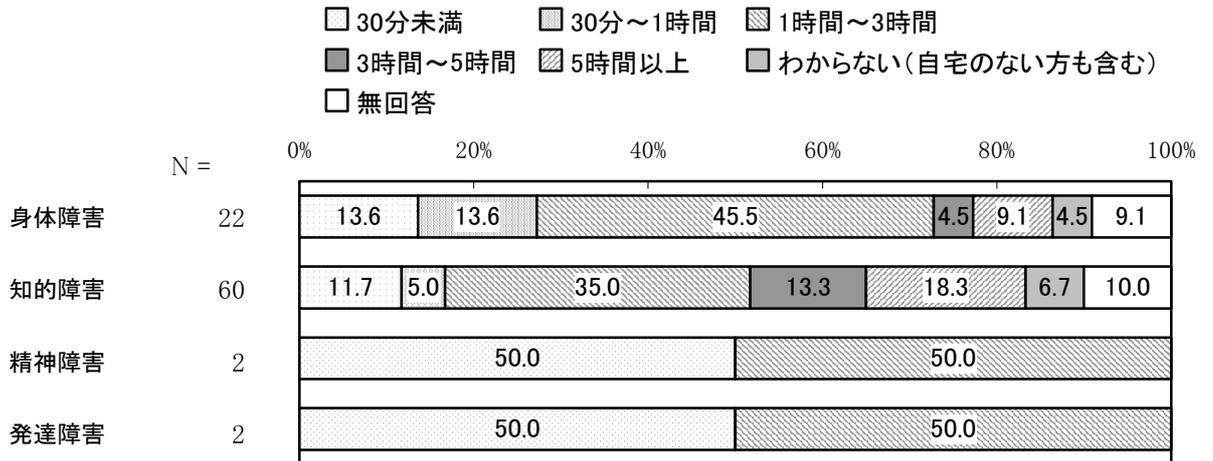
問8 あなたが入所している施設がある地域をお聞きします。
(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「東京都内(東久留米市以外)」の割合が50.0%と最も高く、次いで「関東(東京都以外)」の割合が18.2%、「甲信越」の割合が13.6%となっています。
知的障害では、「関東(東京都以外)」の割合が26.7%と最も高く、次いで「東京都内(東久留米市以外)」の割合が20.0%、「北海道」の割合が16.7%となっています。
精神障害では、「東久留米市内」「甲信越」が1件となっています。
発達障害では、「東久留米市内」「関東(東京都以外)」が1件となっています。



問9 自宅からあなたが入所している施設までの片道にかかる時間をお聞きします。
(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「1時間~3時間」の割合が45.5%と最も高く、次いで「30分未満」「30分~1時間」の割合が13.6%、「5時間以上」の割合が9.1%となっています。
知的障害では、「1時間~3時間」の割合が35.0%と最も高く、次いで「5時間以上」の割合が18.3%、「3時間~5時間」の割合が13.3%となっています。
精神障害では、「30分未満」「1時間~3時間」が1件となっています。
発達障害では、「30分未満」「1時間~3時間」が1件となっています。



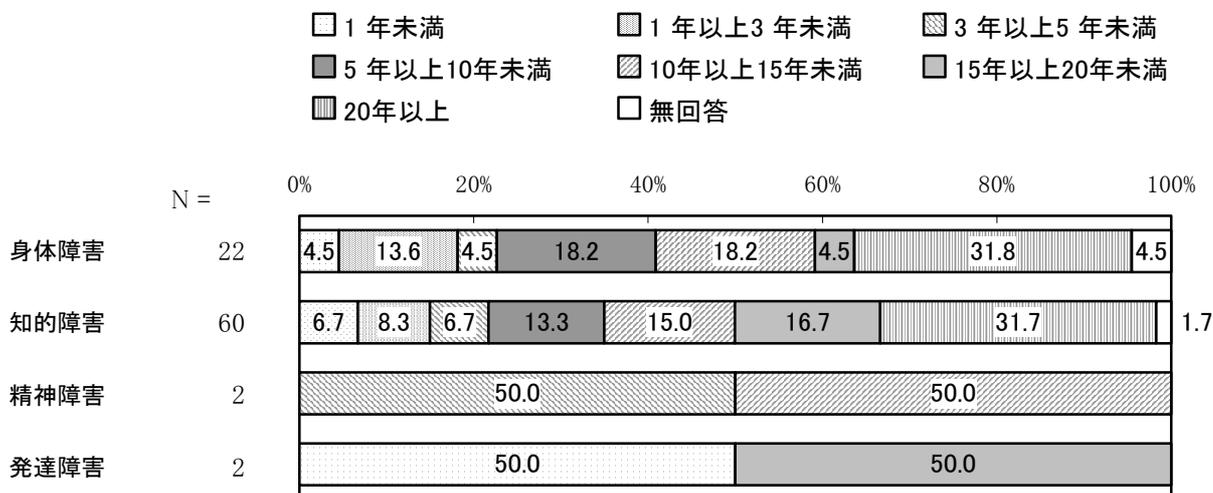
問 10 あなたが現在の施設に入所してからの期間をお聞きします。
 (あてはまるものひとつに)

身体障害では、「20年以上」の割合が31.8%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」「10年以上15年未満」の割合が18.2%、「1年以上3年未満」の割合が13.6%となっています。

知的障害では、「20年以上」の割合が31.7%と最も高く、次いで「15年以上20年未満」の割合が16.7%、「10年以上15年未満」の割合が15.0%となっています。

精神障害では、「3年以上5年未満」「10年以上15年未満」が1件となっています。

発達障害では、「1年未満」「15年以上20年未満」が1件となっています。



問 11 あなたが現在の施設へ入所することを決めた理由は何ですか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「家族による介助が難しくなったため」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「常時介助が必要なため」の割合が 31.8%、「施設のほうで安心して暮らせるため」の割合が 27.3%となっています。

知的障害では、「家族による介助が難しくなったため」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「常時介助が必要なため」の割合が 35.0%、「施設のほうで安心して暮らせるため」の割合が 31.7%となっています。

精神障害では、「家族による介助が難しくなったため」が 1件となっています。

発達障害では、「家族による介助が難しくなったため」が 2件、「常時介助が必要なため」が 1件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	家族による介助が難しくなったため	常時介助が必要なため	医療的なケアが必要なため	住まいが障害に対応していなかったため	在宅サービスが不十分だったため	在宅生活が経済的に難しくなったため
身体障害	22	45.5	31.8	9.1	9.1	4.5	-
知的障害	60	61.7	35.0	-	1.7	5.0	-
精神障害	2	50.0	-	-	-	-	-
発達障害	2	100.0	50.0	-	-	-	-

区分	家族に勧められたため	家族から自立するため	リハビリや訓練を受けるため	施設のほうで安心して暮らせるため	特に理由はない	その他	無回答
身体障害	4.5	4.5	9.1	27.3	4.5	4.5	18.2
知的障害	28.3	11.7	8.3	31.7	1.7	5.0	10.0
精神障害	-	-	-	-	-	50.0	-
発達障害	-	-	-	-	-	-	-

(3) 施設での生活について

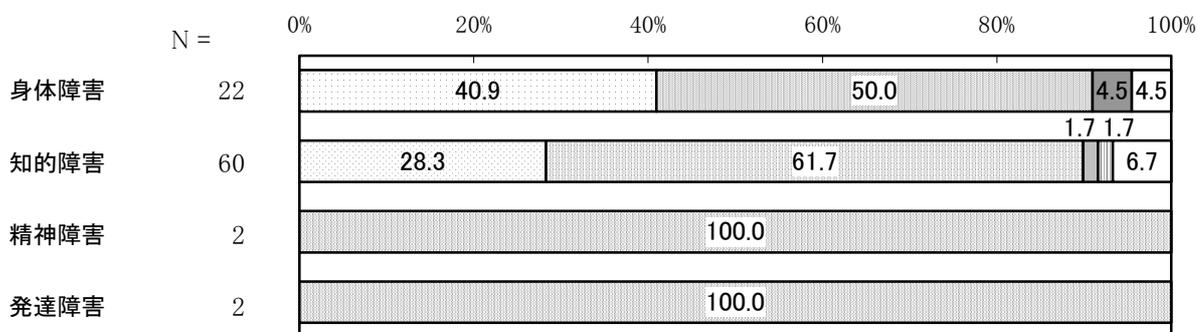
問12 あなたは普段、日中をどのように過ごしていますか。
(最もあてはまるものひとつに)

身体障害では、「入所している施設で作業や訓練をしている」の割合が50.0%と最も高く、次いで「入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている」の割合が40.9%、「他の施設に通って作業や訓練をしている」の割合が4.5%となっています。

知的障害では、「入所している施設で作業や訓練をしている」の割合が61.7%と最も高く、次いで「入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている」の割合が28.3%、「一般の企業等でパート・アルバイトとして働いている」の割合が1.7%となっています。

精神障害では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が2件となっています。
発達障害では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が2件となっています。

- 入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている
- 入所している施設で作業や訓練をしている
- 他の施設に通って看護や介護を受けて過ごしている
- 他の施設に通って作業や訓練をしている
- 一般の企業等で正職員として働いている
- 一般の企業等でパート・アルバイトとして働いている
- その他
- 無回答



問 13 あなたは、休日などの自由時間をどのように過ごしていますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「施設内でくつろぐ」の割合が 90.9%と最も高く、次いで「散歩」の割合が 40.9%、「趣味の活動」の割合が 31.8%となっています。

知的障害では、「施設内でくつろぐ」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「散歩」の割合が 40.0%、「趣味の活動」の割合が 36.7%となっています。

精神障害では、「趣味の活動」「散歩」「施設内でくつろぐ」が 2 件となっています。

発達障害では、「行事やイベント」「旅行・ドライブ」「散歩」が 2 件となっています。

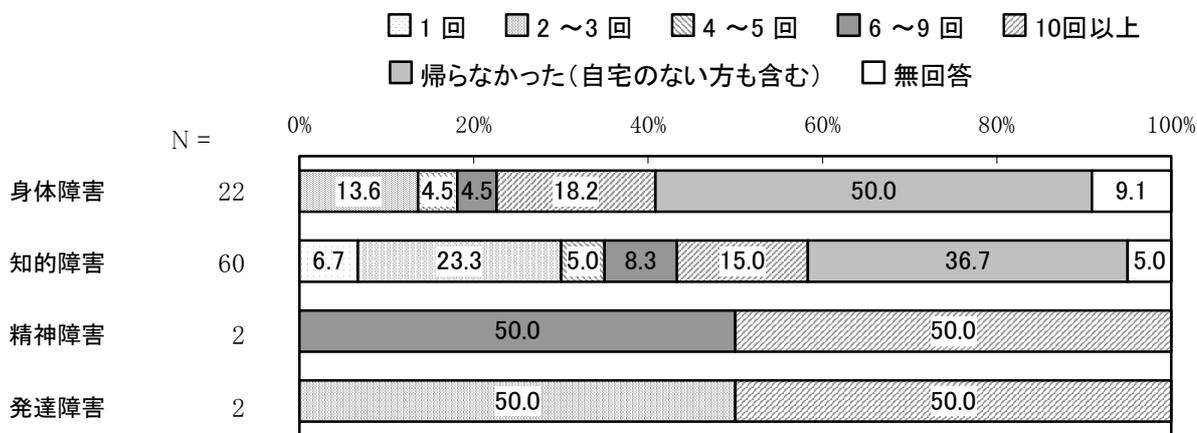
単位：%

区分	有効回答数(件)	趣味の活動	生涯学習活動	スポーツ・運動	ショッピング	映画・演劇	行事やイベント
身体障害	22	31.8	-	9.1	18.2	4.5	22.7
知的障害	60	36.7	-	10.0	20.0	-	23.3
精神障害	2	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0
発達障害	2	-	-	-	50.0	-	100.0

区分	旅行・ドライブ	散歩	友達などと遊ぶ	施設内でくつろぐ	特に何もしていない	その他	無回答
身体障害	18.2	40.9	4.5	90.9	-	13.6	4.5
知的障害	23.3	40.0	6.7	80.0	-	6.7	1.7
精神障害	50.0	100.0	-	100.0	-	-	-
発達障害	100.0	100.0	-	50.0	-	-	-

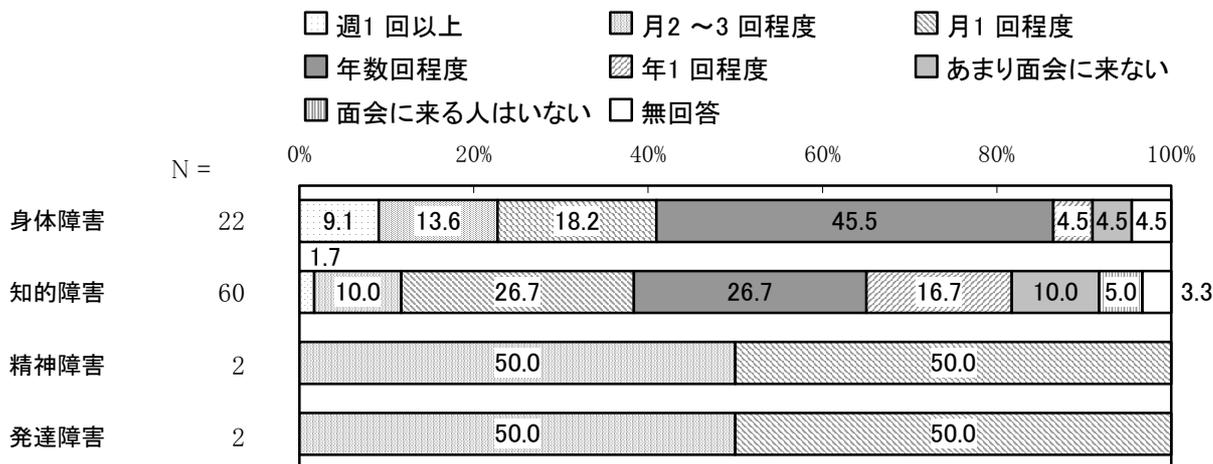
問 14 あなたは、最近1年間に何回くらいご自宅に帰りましたか。
(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「帰らなかった(自宅のない方も含む)」の割合が50.0%と最も高く、次いで「10回以上」の割合が18.2%、「2~3回」の割合が13.6%となっています。
 知的障害では、「帰らなかった(自宅のない方も含む)」の割合が36.7%と最も高く、次いで「2~3回」の割合が23.3%、「10回以上」の割合が15.0%となっています。
 精神障害では、「6~9回」「10回以上」が1件となっています。
 発達障害では、「2~3回」「10回以上」が1件となっています。



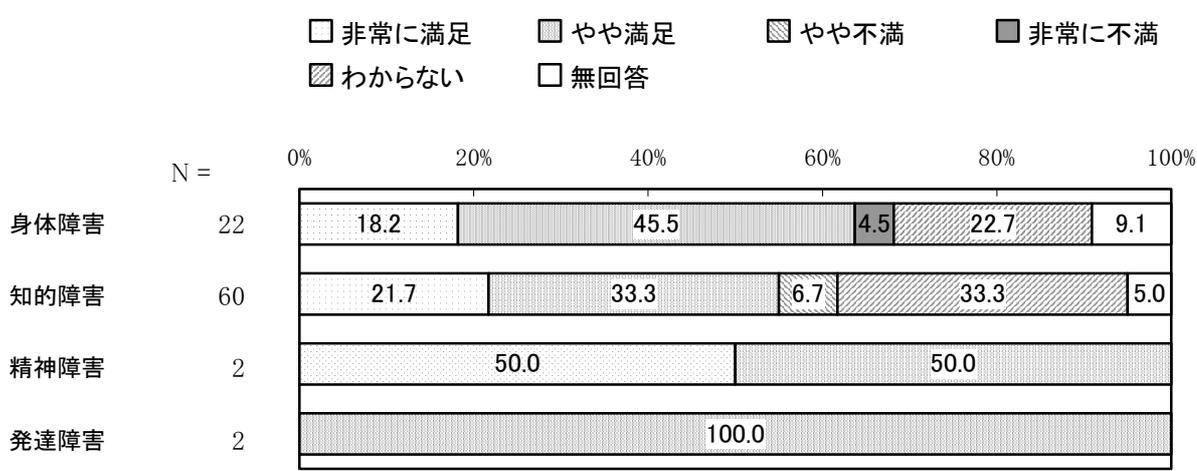
問 15 あなたのご家族などの親しい人たちは、最近1年間、どのくらいの頻度で施設へ面会に来ましたか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「年数回程度」の割合が45.5%と最も高く、次いで「月1回程度」の割合が18.2%、「月2~3回程度」の割合が13.6%となっています。
 知的障害では、「月1回程度」「年数回程度」の割合が26.7%と最も高く、次いで「年1回程度」の割合が16.7%、「月2~3回程度」「あまり面会に来ない」の割合が10.0%となっています。
 精神障害では、「月2~3回程度」「月1回程度」が1件となっています。
 発達障害では、「月2~3回程度」「月1回程度」が1件となっています。



問 16 あなたは、現在入所している施設での生活に満足していますか。
 (あてはまるものひとつに)

身体障害では、「非常に満足」と「やや満足」をあわせた満足している人の割合が 63.7%、「非常に不満」の割合が 4.5%となっています。
 「非常に満足」と「やや満足」をあわせた満足している人の割合が 55.0%、「やや不満」の割合が 6.7%となっています。
 精神障害では、「非常に満足」「やや満足」が 1 件となっています。
 発達障害では、「やや満足」が 2 件となっています。



問 17 あなたには、日常生活で困っていることはありますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「自分では身の回りのことが十分できない」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「健康状態に不安がある」の割合が 36.4%、「外出の機会が少ない」の割合が 27.3%となっています。

知的障害では、「自分では身の回りのことが十分できない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「健康状態に不安がある」の割合が 26.7%、「家族とあまり会えない」の割合が 25.0%となっています。

精神障害では、「自分では身の回りのことが十分できない」が 2 件、「健康状態に不安がある」「外出の機会が少ない」が 1 件となっています。

発達障害では、「健康状態に不安がある」「自分では身の回りのことが十分できない」「外出の機会が少ない」「将来の生活に不安を感じている」がすべて 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康状態に不安がある	自分では身の回りのことが十分できない	施設での生活に不満がある	施設での作業や訓練に不満がある	プライバシーが十分保てない	外出の機会が少ない
身体障害	22	36.4	40.9	13.6	-	4.5	27.3
知的障害	60	26.7	33.3	5.0	3.3	8.3	21.7
精神障害	2	50.0	100.0	-	-	-	50.0
発達障害	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0

区分	施設職員や入所者との関係がうまくいかない	家族とあまり会えない	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
身体障害	9.1	13.6	18.2	9.1	9.1	4.5
知的障害	1.7	25.0	10.0	18.3	10.0	6.7
精神障害	-	-	-	-	-	-
発達障害	-	-	50.0	-	-	-

問 18 あなたには、入所している施設に対してどのような要望がありますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「外出機会の増加」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「特に要望はない」の割合が 27.3%、「看護や介護の質の向上」の割合が 18.2%となっています。

知的障害では、「外出機会の増加」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「特に要望はない」の割合が 33.3%、「余暇活動の充実」の割合が 20.0%となっています。

精神障害では、「外出機会の増加」「特に要望はない」が 1件となっています。

発達障害では、「職員の対応の仕方の改善」が 2 件、「看護や介護の質の向上」「外出機会の増加」が 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	看護や介護の質の向上	職員の対応の仕方の改善	食事の充実	居室などの生活空間の改善	プライバシーへの配慮	日中活動の充実	余暇活動の充実
身体障害	22	18.2	9.1	13.6	9.1	-	9.1	13.6
知的障害	60	8.3	18.3	15.0	18.3	10.0	11.7	20.0
精神障害	2	-	-	-	-	-	-	-
発達障害	2	50.0	100.0	-	-	-	-	-

区分	外出機会の増加	人との交流機会の増加	相談体制の充実	地域生活に向けた自立訓練	一般就労に向けた職業訓練	特に要望はない	その他	無回答
身体障害	31.8	4.5	4.5	4.5	4.5	27.3	9.1	4.5
知的障害	35.0	5.0	1.7	5.0	5.0	33.3	10.0	6.7
精神障害	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
発達障害	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-

(4) 将来について

問 19 あなたは将来、どのような生活をしたいと思いますか。
(最もあてはまるものひとつに)

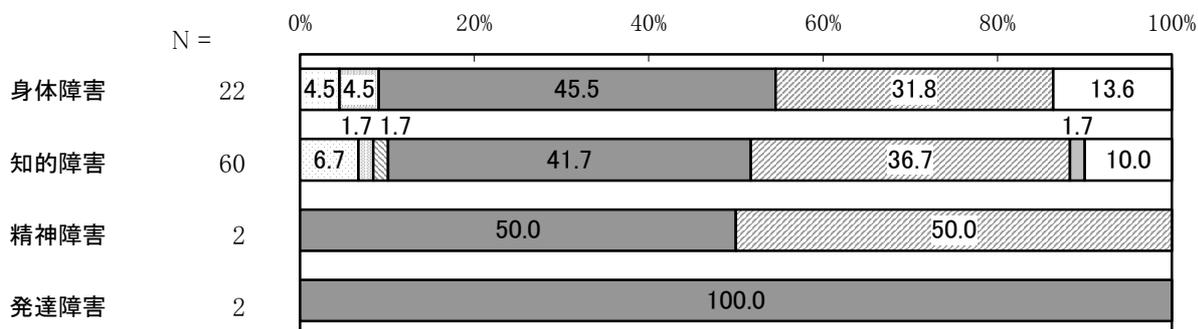
身体障害では、「現在入所している施設で生活したい」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 31.8%、「施設を退所して家族と一緒に生活したい」「施設を退所して一人暮らしをしたい」の割合が 4.5%となっています。

知的障害では、「現在入所している施設で生活したい」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 36.7%、「施設を退所して家族と一緒に生活したい」の割合が 6.7%となっています。

精神障害では、「現在入所している施設で生活したい」「わからない」が 1 件となっています。

発達障害では、「現在入所している施設で生活したい」が 2 件となっています。

- 施設を退所して家族と一緒に生活したい
- 施設を退所して一人暮らしをしたい
- 施設を退所してグループホーム・ケアホームなどで生活したい
- 現在入所している施設で生活したい
- わからない
- その他
- 無回答



問 19 で「施設を退所したい（「施設を退所して家族と一緒に生活したい」「施設を退所して一人暮らしをしたい」「施設を退所してグループホーム・ケアホームなどで生活したい）」と回答した方にお聞きします。

問 20 施設を退所したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）

身体障害では、「社会的に自立したいから」「一般就労してみたいから」「家族のそばにいたいから」が1件となっています。

知的障害では、「社会的に自立したいから」「福祉作業所等で働いてみたいから」「一人暮らしをしてみたいから」「家族のそばにいたいから」が2件、「自由な生活がしたいから」「退所してやりたい活動があるから」が1件となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	社会的に自立したいから	自由な生活がしたいから	一般就労してみたいから	福祉作業所等で働いてみたいから	退所してやりたい活動があるから
身体障害	2	50.0	-	50.0	-	-
知的障害	6	33.3	16.7	-	33.3	16.7
精神障害	-	-	-	-	-	-
発達障害	-	-	-	-	-	-

区分	一人暮らしをしてみたいから	家族のそばにいたいから	施設での生活に不満があるから	特に理由はない	その他	無回答
身体障害	-	50.0	-	-	-	-
知的障害	33.3	33.3	-	-	-	16.7
精神障害	-	-	-	-	-	-
発達障害	-	-	-	-	-	-

問 19 で「現在入所している施設で生活したい」と回答した方にお聞きします。

問 21 今の施設での生活を続けたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「施設にいたほうが安心できるから」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「施設での生活が自分に合っているから」の割合が 30.0%、「施設職員や入所者との関係が良好だから」「家族の受け入れ体制が整っていないから」の割合が 20.0%となっています。

知的障害では、「施設にいたほうが安心できるから」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「施設での生活が自分に合っているから」の割合が 60.0%、「家族の受け入れ体制が整っていないから」の割合が 44.0%となっています。

精神障害では、「施設にいたほうが安心できるから」が 1 件となっています。

発達障害では、「施設職員や入所者との関係が良好だから」「施設での生活が自分に合っているから」「施設にいたほうが安心できるから」「家族の受け入れ体制が整っていないから」がすべて 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	施設職員や入所者との関係が良好だから	施設での生活が自分に合っているから	施設にいたほうが安心できるから	健康面などで不安があるから	家族の受け入れ体制が整っていないから
身体障害	10	20.0	30.0	80.0	-	20.0
知的障害	25	40.0	60.0	72.0	12.0	44.0
精神障害	1	-	-	100.0	-	-
発達障害	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0

区分	自宅の構造が障害に対応していないから	在宅生活に必要なサービスが不十分だから	地域での生活に魅力を感じないから	特に理由はない	その他	無回答
身体障害	10.0	-	-	10.0	-	-
知的障害	8.0	4.0	4.0	-	4.0	-
精神障害	-	-	-	-	-	-
発達障害	-	-	-	-	50.0	-

すべての方にお聞きします。

問 22 あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。
 (あてはまるものすべてに)

身体障害では、「利用しやすい医療機関」「交通機関や施設などのバリアフリー化」「地域の人たちの障害に対する理解」の割合が 31.8%と最も高く、「地域生活やサービス利用に関する相談支援」の割合が 27.3%、「日中活動系サービスの充実」「グループホーム・ケアホームの拡充」の割合が 22.7%となっています。

知的障害では、「地域の人たちの障害に対する理解」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「日中活動系サービスの充実」の割合が 41.7%、「利用しやすい医療機関」の割合が 38.3%となっています。

精神障害では、「地域生活やサービス利用に関する相談支援」「地域の人たちの障害に対する理解」が 2 件、「グループホーム・ケアホームの拡充」「交通機関や施設などのバリアフリー化」が 1 件となっています。

発達障害では、「日中活動系サービスの充実」「利用しやすい医療機関」が 2 件、「地域生活やサービス利用に関する相談支援」「グループホーム・ケアホームの拡充」「コミュニケーション支援事業の充実」「交通機関や施設などのバリアフリー化」が 1 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	地域生活やサービス利用に関する相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	グループホーム・ケアホームの拡充	コミュニケーション支援事業の充実	障害者のための住宅の確保
身体障害	22	27.3	18.2	22.7	22.7	4.5	13.6
知的障害	60	35.0	30.0	41.7	31.7	23.3	20.0
精神障害	2	100.0	-	-	50.0	-	-
発達障害	2	50.0	-	100.0	50.0	50.0	-

区分	利用しやすい医療機関	一般就労するための支援	交通機関や施設などのバリアフリー化	地域の人たちに対する理解	特に必要なことはない	その他	無回答
身体障害	31.8	13.6	31.8	31.8	9.1	-	36.4
知的障害	38.3	16.7	25.0	48.3	-	6.7	20.0
精神障害	-	-	50.0	100.0	-	-	-
発達障害	100.0	-	50.0	-	-	-	-

問 23 あなたは、障害のある人が一般就労するためにはどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに)

身体障害では、「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」「障害についての理解を促進するための職場への働きかけ」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「障害の特性に合った職業・職域の開拓」「希望に合った仕事を見つけるための求人情報の提供」「ジョブコーチなど職場に定着するための支援」の割合が 31.8%、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」「通勤経路や職場のバリアフリー化」の割合が 27.3%となっています。

知的障害では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」の割合が 43.3%、「障害の特性に合った職業・職域の開拓」の割合が 40.0%となっています。

精神障害では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」「障害の特性に合った職業・職域の開拓」「希望に合った仕事を見つけるための求人情報の提供」「障害についての理解を促進するための職場への働きかけ」が 2 件となっています。

発達障害では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援体制」「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」「ジョブコーチなど職場に定着するための支援」が 2 件となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	総合的な相談支援体制	働くための知識や能力を身につけるための職業訓練	障害の特性に合った職業・職域の開拓	障害者が働くための職場の創出と雇用の拡大	希望に合った仕事を見つけるための求人情報の提供	理解を促進するための職場への働きかけ
身体障害	22	27.3	36.4	31.8	22.7	31.8	36.4
知的障害	60	46.7	43.3	40.0	33.3	26.7	38.3
精神障害	2	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0
発達障害	2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-

区分	通勤経路や職場のバリアフリー化	障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制	ジョブコーチなど職場に定着するための支援	特に必要なことではない	その他	無回答
身体障害	27.3	18.2	31.8	9.1	9.1	40.9
知的障害	20.0	35.0	36.7	8.3	10.0	20.0
精神障害	-	50.0	50.0	-	-	-
発達障害	-	100.0	100.0	-	-	-

(5) 法律や制度について

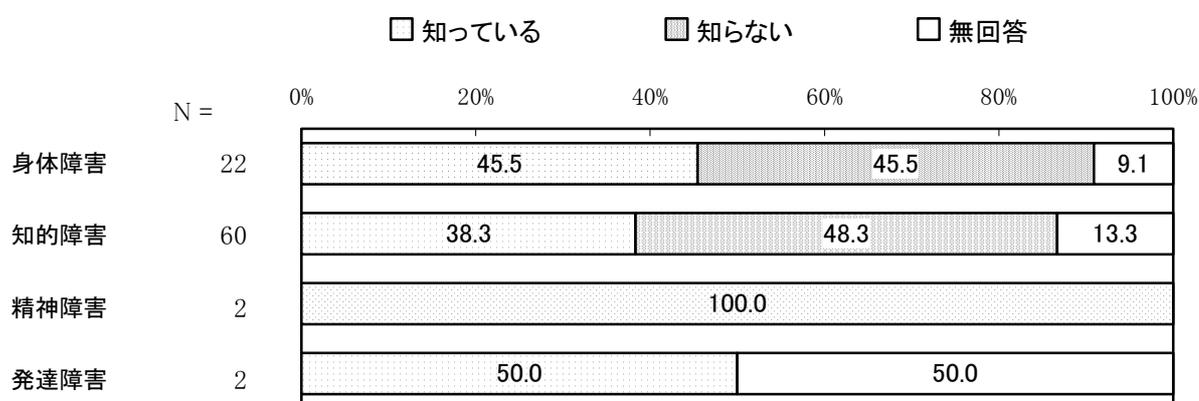
問 24 『障害者自立支援法の一部改正』によって、下記の内容が、平成 22 年 10 月に公布されました。あなたは、このことを知っていますか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「知っている」の割合が 45.5%、「知らない」の割合が 45.5%となっています。

知的障害では、「知っている」の割合が 38.3%、「知らない」の割合が 48.3%となっています。

精神障害では、「知っている」が 2 件となっています。

発達障害では、「知っている」が 1 件となっています。



問 25 あなたは成年後見制度を利用していますか。(あてはまるものひとつに)

身体障害では、「将来利用したい」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「制度についてわからない」の割合が 22.7%、「制度について聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 13.6%となっています。

知的障害では、「制度についてわからない」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「将来利用したい」の割合が 18.3%、「利用している」の割合が 11.7%となっています。

精神障害では、「将来利用したい」が 1 件となっています。

発達障害では、「将来利用したい」が 1 件となっています。

